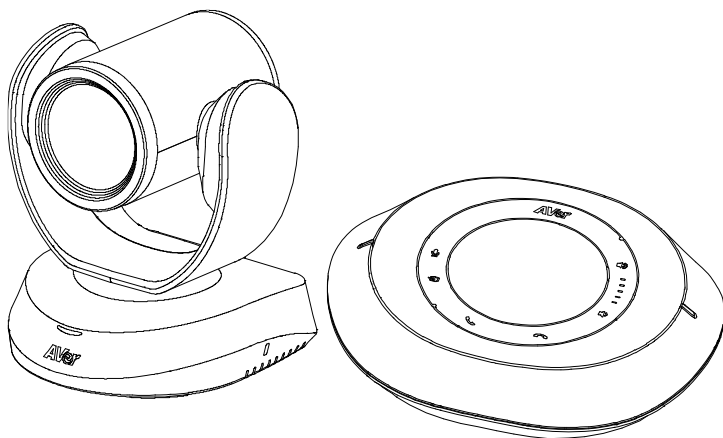




VC520 Pro2

ユーザーマニュアル



Federal Communications Commission Statement

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radiofrequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules.

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

警告:

本製品はクラス A 製品です。家庭環境では、この製品は電波干渉を引き起こす可能性があります。

その場合、ユーザーは適切な対策を講じる必要があります。

本製品はカナダの ICES-003 に準拠しています。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

免責事項

このドキュメントの内容、その品質、パフォーマンス、商品性、または特定の目的への適合性に関して、明示または黙示を問わず、いかなる保証または表明も行われません。このドキュメントに記載されている情報は、信頼性について注意深くチェックされています。ただし、不正確な点については責任を負いません。このドキュメントに含まれる情報は、予告なしに変更される場合があります。AVer Information Inc.は、この製品またはドキュメントの使用または使用不能に起因する直接的、間接的、特別、偶発的、または結果的な損害について、そのような損害の可能性について知らされていたとしても、いかなる場合も責任を負いません。

商標

「AVer」は、AVer Information Inc.が所有する商標です。説明目的で使用される他社の商標は、それぞれの会社のみ帰属します。

著作権

©2022 AVer Information Inc. All rights reserved. | May 6, 2022 All rights of this object belong to AVer Information Inc.

当社の事前の許可なしに、いかなる形式または手段によって本紙を複製または送信することは禁じられています。

本紙の情報または仕様は、事前の通知なしに変更される場合があります。

- 仕様は、事前の通知なしに変更される場合があります。本紙の情報は参照のみを目的としています。
- 本紙の内容は事前通知なしに変更される場合があります。表記内容に誤りがある場合はご連絡ください。

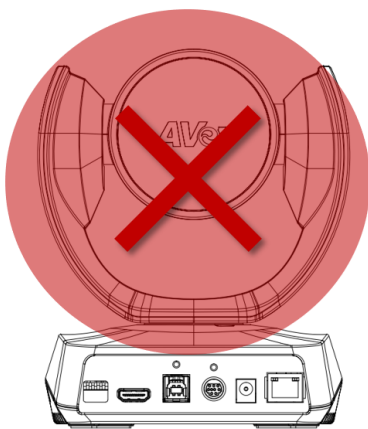
警告・注意

- 火災や感電防止のため機器を雨や湿気にさらさないでください。
- 人為的破損または不正な改造の痕跡が確認された場合、製品保証は無効になります。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えたりしないでください。
- カメラの損傷を防ぐため、正しい電源電圧を使用してください。
- コードを踏むような場所に、カメラを置かないでください。端子が破損する可能性があります。
- カメラの底面部を両手で持ち、カメラを移動させてください。
- カメラを移動する際に、カメラ鏡筒部やカメラ回転部をつかまないでください。
- カメラ通電時、カメラを手で動かさないで下さい。カメラ回転部故障の原因となります。

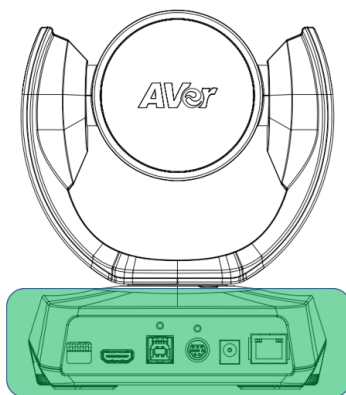
リモコンの電池の安全性に関する情報

- 電池は涼しく乾燥した場所に保管してください。
- 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済み電池は各自治体に定められた廃棄方法で適切に廃棄してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り外してください。電池の液漏れや腐食により、リモコンが損傷する可能性があります。
- 古い電池と新しい電池と一緒に使用しないでください。
- アルカリ乾電池、標準電池（炭素亜鉛）、充電式電池（ニッケルカドミウム）など、さまざまな種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池を高温の場所や炎に近付けないでください。
- バッテリー端子をショートさせないでください。

カメラ本体移動時の注意・お願い



上のカメラ回転部を手で持ち
カメラを移動しないでください。
カメラ回転部破損の原因となります。



カメラを移動する場合は
カメラ底面部を手で持ち
カメラを移動してください。

FAQ

FAQ、ソフトウェア、ユーザーマニュアルのダウンロードについては下記 URL よりご利用いただけます。

【製品資料・ソフトウェア】<https://jp.aver.com/download-center>

【FAQ/よくある質問】 <https://jp.aver.com/helpcenter/>

拠点情報

Headquarters

AVer Information Inc.

<https://www.aver.com>

8F, No.157, Da-An Rd., Tucheng Dist., New Taipei City 23673, Taiwan

Tel: +886 (2) 2269 8535

USA Branch office

AVer Information Inc., Americas

<https://www.averusa.com>

668 Mission Ct., Fremont, CA 94539, USA

Tel: +1 (408) 263 3828

Toll-free: +1 (877) 528 7824

Technical support: support.usa@aver.com

Europe Branch office

AVer Information Europe B.V.

<https://www.aveurope.com>

Westblaak 134, 3012 KM, Rotterdam, The Netherlands

Tel: +31 (0) 10 7600 550

Technical support: eu.rma@aver.com

Japan Branch Office

アバー・インフォメーション株式会社

<https://jp.aver.com>

〒160-0023 日本東京都新宿区西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7 階

Tel: +81 (0) 3 5989 0290

テクニカル・サポート: VCInfo.JP@aver.com

Vietnam Branch Office

Công ty TNHH AVer Information (Việt Nam)

Tầng 5, 596 Nguyễn Đình Chiểu, P.3, Quận 3, Thành phố Hồ Chí Minh 700000, Việt Nam

Tel: +84 (0)28 22 539 211

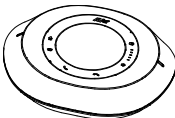
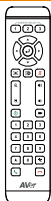
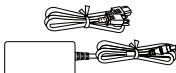
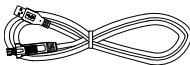
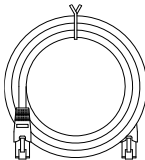
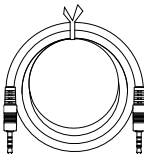
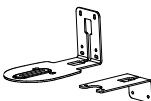
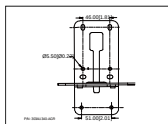
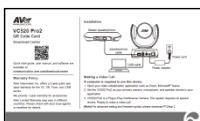
目次

パッケージ同梱物	1
製品概要	2
外観	2
カメラ LED 状態表示	2
マイクスピーカー LED 状態表示	3
増設マイクスピーカー/マイク接続	4
PHONE IN 接続	5
パン・チルト範囲	5
マイクスピーカーの集音範囲	6
赤外線操作リモコン	7
機器の設置	9
機器の接続	9
RS232 端子の接続	11
壁取付マウントを使用した設置	17
カメラの使用方法	20
Web 会議用ソフトウェアでカメラを使用する	20
Web ブラウザからカメラ管理画面にアクセスする。	20
Web 管理画面	23
初回ログイン時	23
ライブビュー/カメラ操作	24
プリセットの設定	25
カメラ設定	27
追跡モード	28
フレーム調整速度	29
フレーミングサイズ	30
スマートフレームホームポジション設定	30
オートフォーカス設定	30

カメラフォーカス	31
ホームポジション	31
スリープ位置.....	31
スリープまでの時間	31
オンスクリーンメニュー表示.....	31
カメラ割当(リモコン赤外線チャンネル変更).....	32
プリセット保存(プリセット保存の有効/無効).....	32
画像.....	32
フリップ(上下反転)	32
ミラー(左右反転).....	32
True WDR.....	33
電源周波数.....	33
ホワイトバランス	33
ノイズリダクション	33
明るさ	33
シャープネス	34
彩度	34
低照度補正	34
低解像度モード(720p 以下)	34
合計ズーム: 24 倍	34
ビデオ/フレームレート.....	35
RS23 制御の設定.....	35
ビデオフォーマット設定	36
H.264 Profile	36
IP ストリーミング解像度	36
フレームレート.....	36
ビットレート	36
RTSP	37
RTMP	38

ネットワーク.....	39
Hostname	39
DHCP	39
固定 IP	40
システム.....	41
言語	41
ファームウェア更新	41
工場出荷時の値に戻す(初期化)	42
カメラ再起動	42
パスワード変更	43
SSL 証明書.....	44
日付形式	44
時刻形式	44
NTP を有効にする。.....	45
Help Improving AVer Camera	45
情報.....	46
オーディオ	47
ノイズ抑制	47
AGC(自動ゲイン調整).....	48
エコーキャンセル	48
キーボード音低減	48
残響音の低減	48
PHONE IN 端子.....	48
PTZApp 2	49
PTZApp 2 のインストール.....	49
カメラと PC を USB ケーブルで接続し PTZApp を使用する	50
Smart Gallery 機能.....	60
.....	61

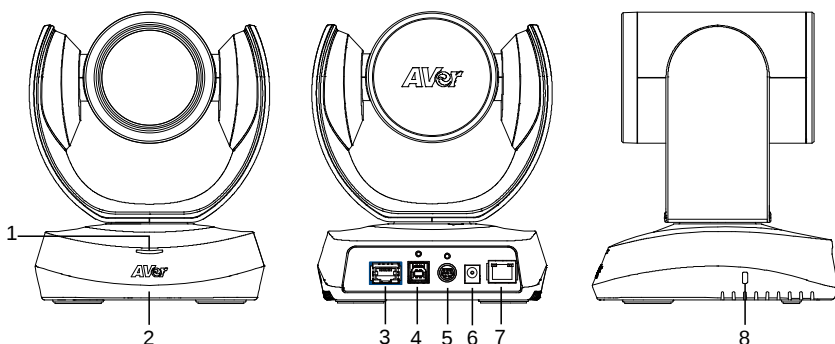
パッケージ同梱物

カメラ本体	マイクスピーカー	赤外線/操作リモコン	電源アダプタ/ 電源ケーブル*	
				
USB 2.0 Type-B/Type-A ケーブル(約 5m)	マイクスピーカー用 LAN ケーブル (約 10m)	3.5 mm ステレオミニ ケーブル(約 0.9m)	壁取付け用マウント	マウント固定用ネジ
				 M4 x8mm (x2)  1/4"-20 L=7.5mm (x2)
マウント取付け用穴あけガイド用紙	QR コードカード			
				

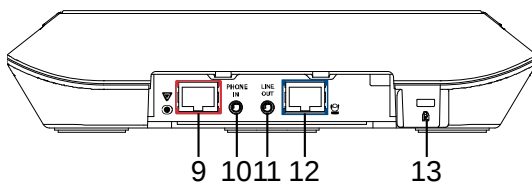
- * 電源ケーブルの端子形状は、販売される国や地域により異なります。
- * 本製品同梱の電源ケーブルは、本製品同梱の電源アダプタでのみ使用してください。
本製品同梱の電源ケーブルは、他の電気機器では使用できません。

製品概要

外観



- | | |
|---------------------------|-------------------|
| 1 状態表示 LED | 5 RS232 IN/OUT 端子 |
| 2 赤外線受光部 | 6 DC 12V 電源差込口 |
| 3 マイクスピーカー接続端子 (青) | 7 通信用イーサネット端子 |
| 4 USB3.1 Type B 端子(PC 接続) | 8 ケンジントンロック取付口 |



- | | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 9 マイクスピーカー接続端子
(赤、増設マイクスピーカー接続用) | 10 PHONE IN 端子 |
| | 11 LINE OUT 端子 |
| | 12 カメラ接続端子 (青) |
| | 13 ケンジントンロック取付口 |

カメラ LED 状態表示

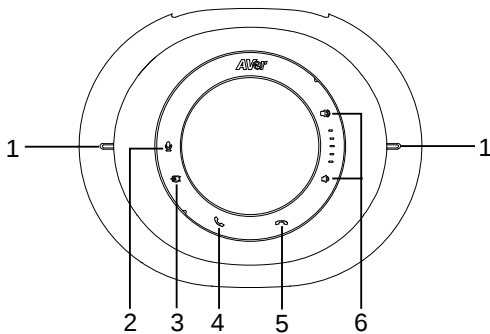
電源オン: 青 1 回点灯

起動中: 赤点灯

ビデオ出力なし: オレンジ点灯

ビデオ出力あり: 青点灯

マイクスピーカーLED 状態表示



ボタン	LED 状態	機器の状態
1. LED 状態表示	赤点灯→赤点滅→一度、白点滅	起動中
	青点灯	電源オン状態
	オレンジ点灯	待機中
	赤点灯	マイクミュート状態
	青点灯	マイク有効の状態
2. ミュート/ミュート解除 	赤点灯	マイクミュート状態
	青点灯	マイク有効の状態
3. PHONE 入力 	青点灯	外部デバイス接続中
	白点灯	外部デバイスとの接続一時中断
	点灯なし	外部デバイスとの接続なし
4. 通話開始 	緑点灯	タッチして着信に応答します。
5. 通話終了 	赤点灯	タッチして電話を終了します。
6. 音量 +/-  / 	白点灯	音量を上下に調整します。音量を上下に調整すると、音量 LED インジケーターが青色に点灯します。
	赤点灯	音量を 1 秒間下げると、スピーカーがミュートになります。音量を下げるボタンが赤く点灯します。

増設マイクスピーカー/マイク接続

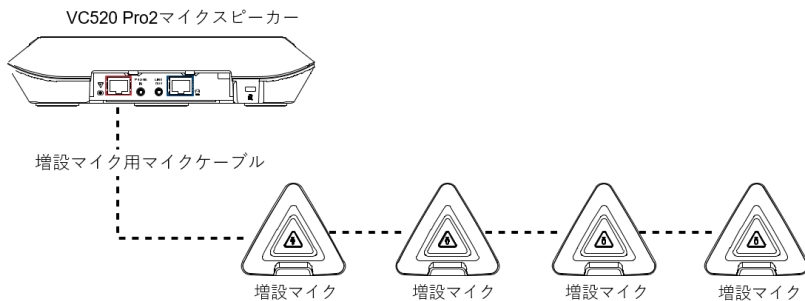
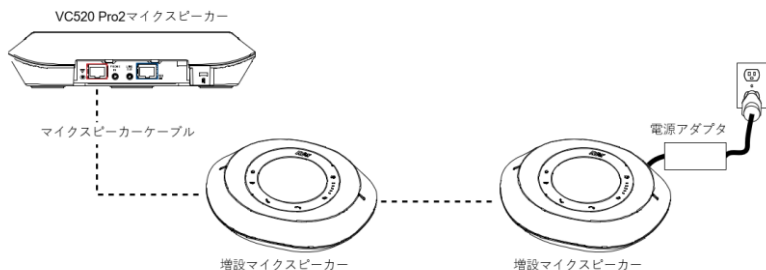
VC520Pro2マイクスピーカーから拡張できる拡張ソリューションには2つのタイプがあります。増設マイクスピーカーおよび/またはマイクは、AVerまたはAVer販売店から直接購入してください。

増設マイクスピーカーの要件：

- VC520 Pro2 ファームウェアバージョン: 7200.00 以降
- FONE540 ファームウェアバージョン: 7000.44 以降

[注]

- ・VC520Pro2 は最大 2 つの増設マイクスピーカーを接続できますが、各ケーブル長の合計は 40m 以内である必要があります。
- ・合計のケーブル長が 20m 以上の場合、必ず増設マイクスピーカーの電源を接続してください。
- ・増設マイクスピーカーのファームウェアを更新する際は必ず電源アダプタを接続してください。
- ・増設マイクスピーカーを単体のマイクスピーカーとして使用することはできません。カメラ本体と接続した場合のみ使用できます。
- ・増設マイクスピーカー/マイクを購入すると、①本体 ②マイクケーブル ③電源アダプタ がパッケージの内容に含まれます。



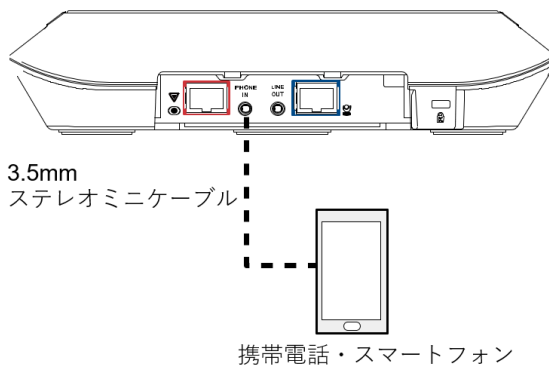
[Note] VC520 Pro2 は最大 4 つの増設マイクの接続できますが、ケーブル長の合計は 40m 以内である必要があります。

PHONE IN 接続

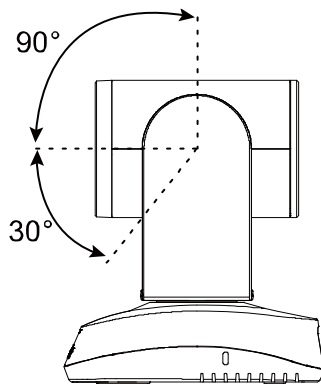
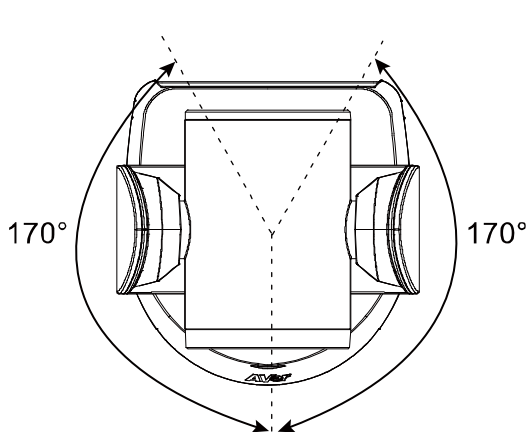
PHONE IN 端子に携帯電話を接続することでハンズフリースピーカーとして使用できます。

デバイスがマイクスピーカーに接続されると、アイコンが青色に点灯します。

アイコンをタッチすると、デバイスとマイクスピーカーの接続を一時的に切断できます。



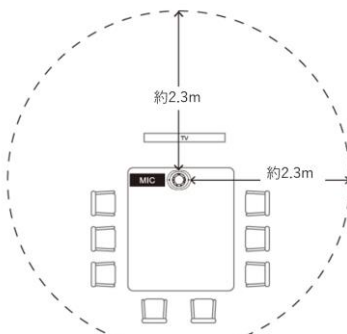
パン・チルト範囲



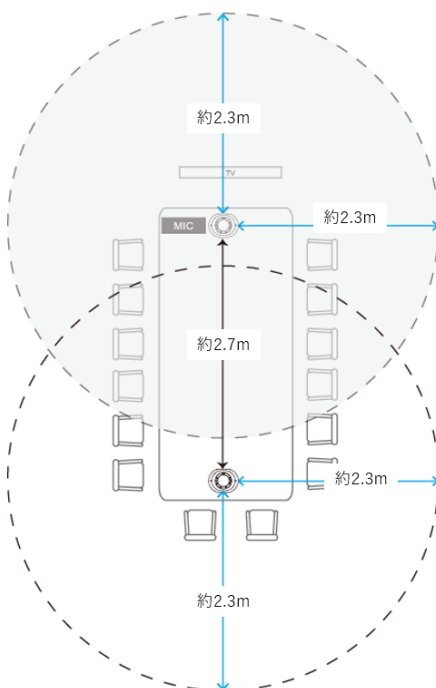
マイクスピーカーの集音範囲

マイクスピーカーが最適に集音できる範囲は約半径 2.3m です。

2 つ以上のマイクスピーカーを接続する場合、マイクスピーカー同士は約 2.7m 以上離して設置してください。

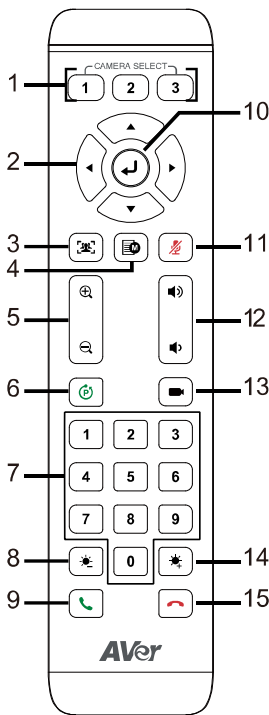


マイクスピーカー 1 個の場合

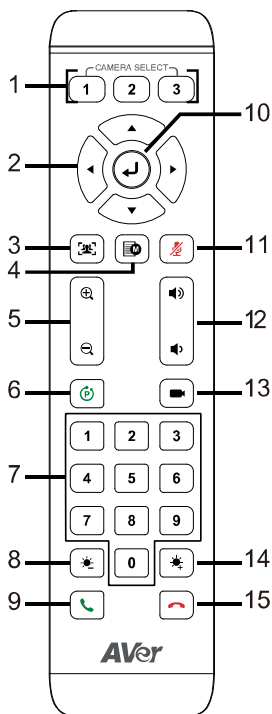


マイクスピーカー 2 個の場合

赤外線操作リモコン



名称	機能
1. カメラ選択	1 台のリモコンで最大 3 台の AVer 製 USB カメラを制御できます。PTZApp を使用して各カメラに番号を割り当て、リモコンを使用して制御するカメラを選択します。 [注]デフォルトはカメラ 1 に設定されています。
2. カメラ操作ボタン	このボタンを使用し、カメラの方向を上 下左右に動かすことができます。長押しの場合、連続で上下または左右 にカメラが移動します。
3. スマートフレーム	自動画角調整機能を使用する際に使用します。1 秒間長押しで、動作モードを手動/自動/プリセットの順番で切り替えることができます。 下図のように動作モードが画面上に表示されます。 Manual Framing Auto Framing Preset Framing [注] ■ スマートフレーム 機能ではビデオ映像内の人物を検出し、自動画角調整を行う機能です。マスク着用や横顔でも検出することができます。 ■ 検出可能な距離は約 7～10m です。 ■ カメラは移動した人物に追従します。人物が移動を停止すると 選択した速度に応じて自動画角調整が開始されます。デフォルトのフレーミング速度は「中速」です。「高速」は、1 人を追従する場合に適しています。 ■ プリセットフレーミング: 事前に設定したプリセット (プリセット 1～9 に人物が検出された場合、カメラは自動的にプリセットを呼び出します。人物がプリセット位置から離れた場合はホームポジション(プリセット 0)に戻ります。
4. OSD メニュー	OSD メニュー表示 ※使用しません
5. ズームイン・アウト	カメラのズーム倍率を調整(拡大/縮小)します。



6. プリセット

■カメラ位置の保存

プリセットボタンを3秒長押し後、プリセット数字ボタン 0~9 を押下すると、カメラ位置が登録されます。

■カメラ位置の呼出

プリセットボタンを短く押下後、プリセット数字ボタン 0~9 を押下すると登録済みのカメラ位置が呼び出されます。

7. プリセット数字ボタン

プリセット数値ボタンは、プリセットボタンと組み合わせて使用します。

0~9 の最大 10 個のボタンにカメラ位置をプリセット登録することができます。

[長押しによるショートカット操作]

- **1** 長押し: WDR 機能のオン・オフ
- **5** 長押し: スマートフレーム機能のオン・オフ
- **8** 長押し: RTMP 配信機能のオン・オフ
- **9** 長押し: カメラをスリープ・スリープ解除切替

8. 明るさ -

ビデオの明るさを下げる

9. 通話応答

電話に出るか、電話をかけます。**※使用しません**

10. 決定

選択を確認します。**※使用しません**

11. ミュート/ミュート解除

マイクスピーカのミュート/ミュート解除

12. 音量調整

マイクスピーカの音量を調整します。

13. プリセットホットキー

保存済みプリセットを順番に呼出します。

14. Brightness +

明るさを上げます。

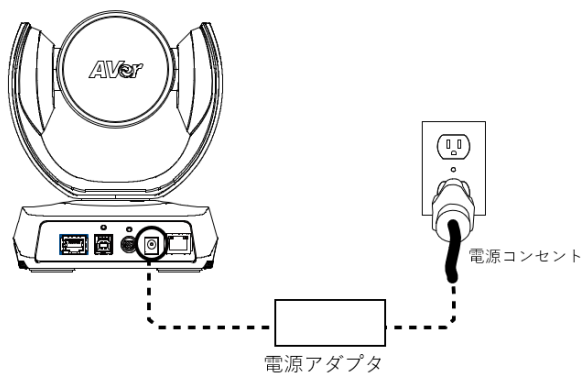
15. 通話終了

通話を終了します。

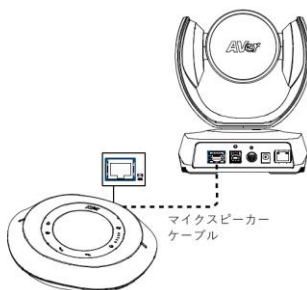
機器の設置

機器の接続

1. 付属電源アダプタを使用し、カメラに給電します。

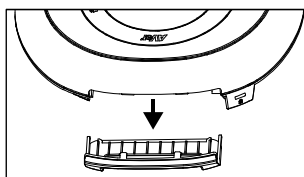


2. 付属ケーブルを使用し、カメラとマイクスピーカーを接続します。



【注】

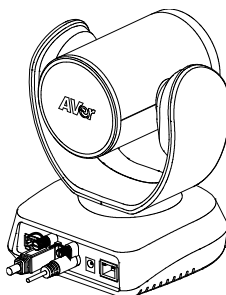
- カメラとマイクスピーカーにある青色の端子同士を、付属マイクスピーカーケーブルで接続します。
- マイクスピーカーにケーブルを接続する際は、保護カバーを取り外してください。
- ケーブルを保護カバーに通した後、保護カバーを再度マイクスピーカーに取り付けます。
-



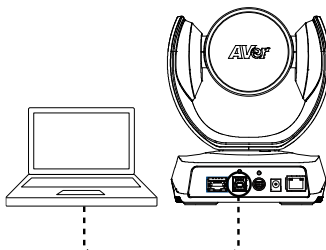
3. その他のケーブルをカメラに接続する

[注]

- 付属 USB ケーブルのネジを使用しケーブルと本体を固定します。
- RS232 ケーブルはオプション販売品です。ご購入の際は販売代理店までお問い合わせください。
- ケーブルをねじで固定する前に、ケーブルが端子にしっかりと接続されているか確認してください。



4. USB ケーブルを使用し、カメラを使用するパソコンと接続する。



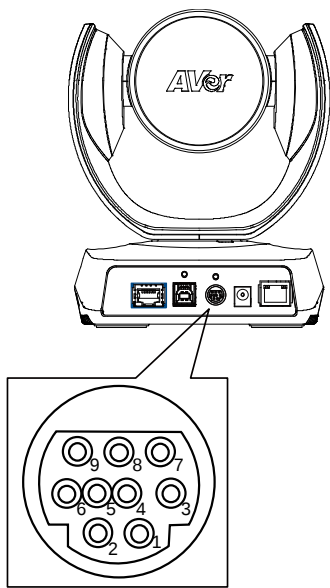
[注]

- 製品同梱の USB ケーブルは USB2.0/5m のケーブルです。
- VC520 Pro2 の USB 端子は USB 3.1/USB 2.0 の互換性があります。

USB 規格	M-JPEG/fps	NV12/fps	YUV/fps
USB 2.0	最大 1080p@60 fps	最大 720p@10 fps 最大 480p@30 fps	最大 720p@10 fps 最大 480p@30 fps
USB 3.1	最大 1080p@60 fps	最大 1080p@30 fps	最大 1080p@30 fps

RS232 端子の接続

■ カメラ本体 RS232 端子ピン定義

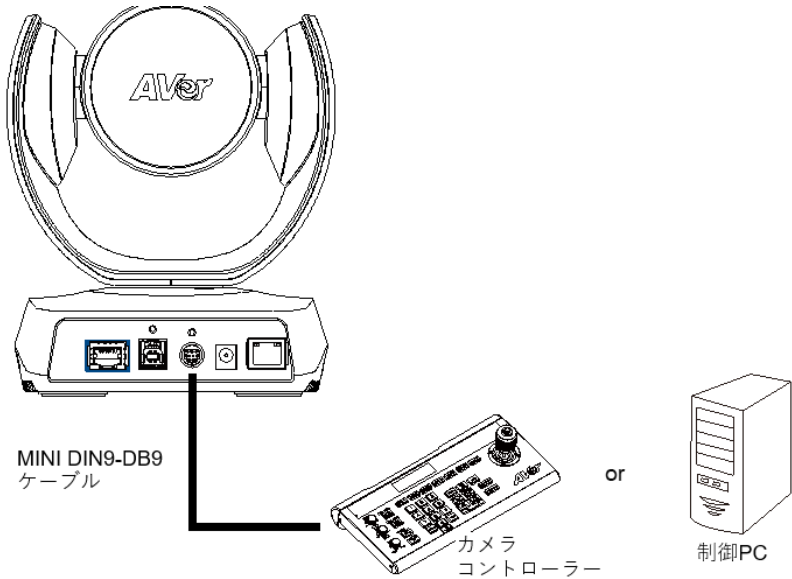


Function	Mini DIN9 PIN #	I/O Type	Signal	Description
VISCA IN	1	Output	DTR	Data Terminal Ready
	2	Input	DSR	Data Set Ready
	3	Output	TXD	Transmit Data
	6	Input	RXD	Receiver Data
VISCA OUT	7	Output	DTR	Data Terminal Ready
	4	Input	DSR	Data Set Ready
	8	Output	TXD	Transmit Data
	9	Input	RXD	Receiver Data
	5	---	---	Not connect

■ 制御用 PC またはカメラコントローラーとの接続

カメラと直接接続する場合

RS232 アダプタケーブルを使用しない場合、以下のピン接続を参照してください。



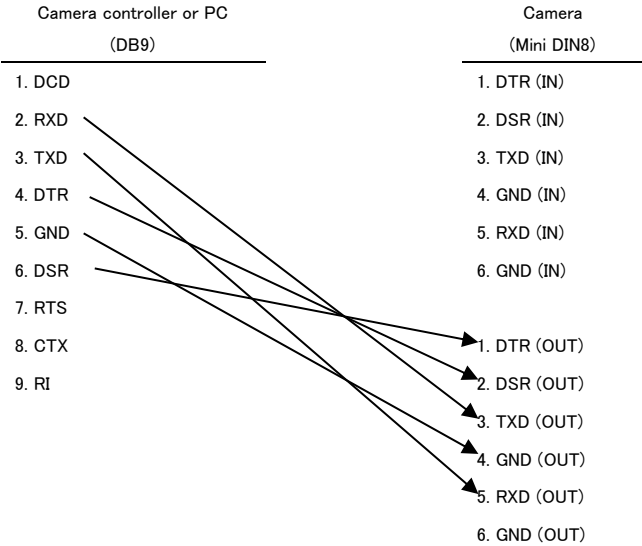
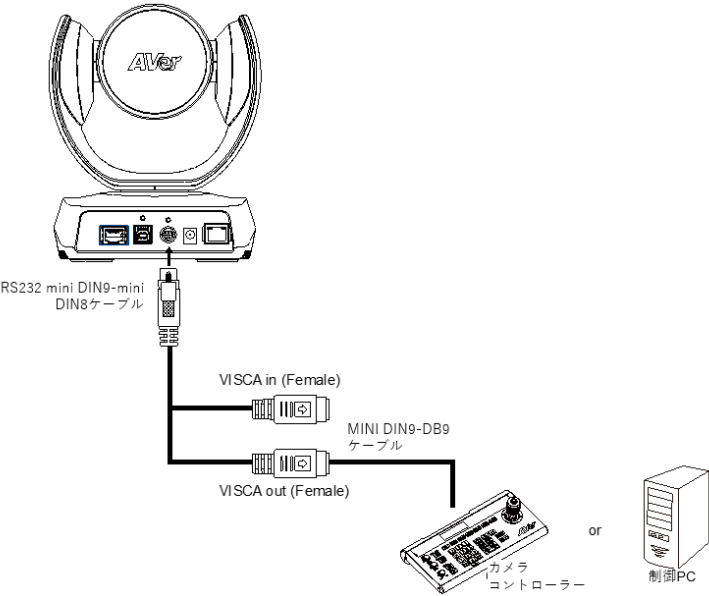
Camera (Mini DIN9)	Camera controller or PC (DB9)
1. DTR (IN)	1. DCD
2. DSR (IN)	2. RXD
3. TXD (IN)	3. TXD
6. RXD (IN)	4. DTR
7. DTR (OUT)	5. GND
4. DSR (OUT)	6. DSR
8. TXD (OUT)	7. RTS
9. RXD (OUT)	8. CTX
	9. RI

RS232 mini DIN9-mini DIN8 変換ケーブル(別売)を使用する場合

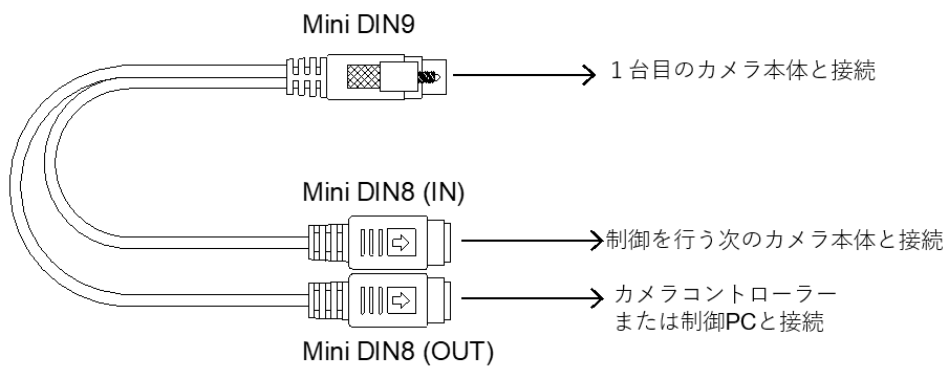
コンピュータまたはキーボード/コントローラに接続するため RS232minDIN9-miniDIN8 アダプタケーブルを使用します。

* RS232 mini DIN9-mini DIN8 ケーブル (PN: 064AOTHERCDCO)

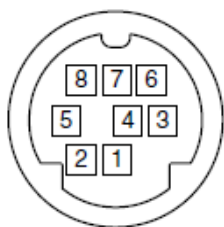
** Mini DIN8-D-Sub9 (DB9) ケーブル (PN: 064AOTHERBPK)



***RS232 mini DIN9~mini DIN8 ケーブル・ピン定義**



Mini DIN8 ピン定義



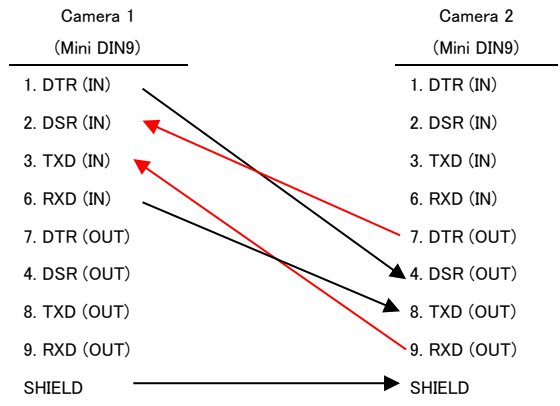
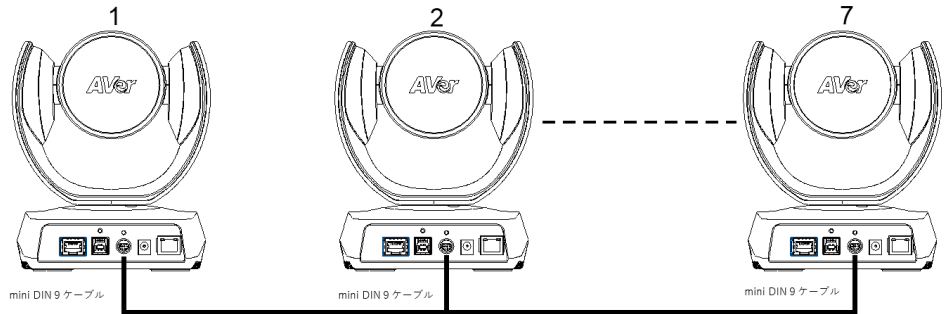
No.	Pin
1	DTR
2	DSR
3	TXD
4	GND
5	RXD
6	GND
7	NC
8	NC

■ カメラ制御の配線をカスケード接続する

カメラ同士を直接配線する場合

RS232 アダプターケーブルを使用しない場合、カスケード接続については以下ピン定義を参照してください。

合計で最大 7 台のカメラをカスケード接続することができます。



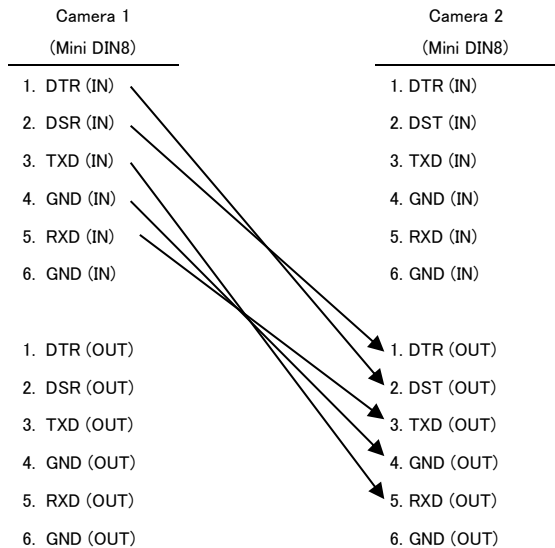
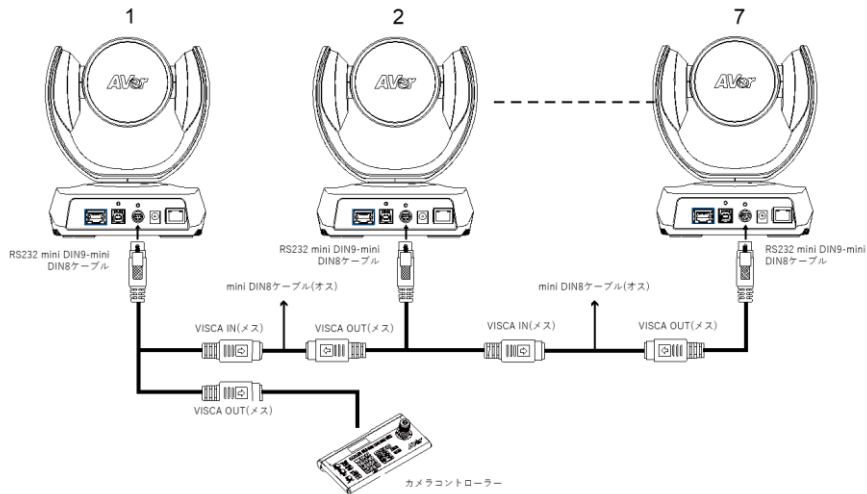
RS232 mini DIN9-mini DIN8 ケーブルを使用する場合

合計で最大 7 台のカメラを接続できます。

別売 RS232 アダプターケーブルを使用することで、カスケード接続を簡略化できます。

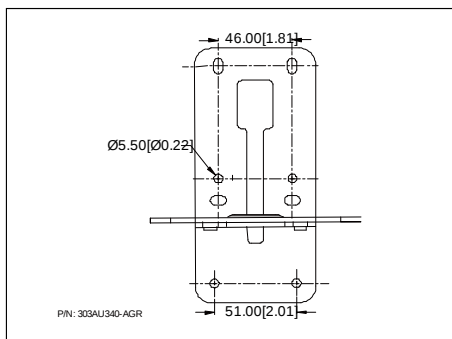
カメラと miniDIN9-miniDIN8 アダプターケーブルを接続します。

miniDIN8 メス側をオス miniDIN8 の VISCA ケーブル(非同梱)に接続し、次に miniDIN9 を miniDIN8 アダプターケーブルに再度接続し、次のカメラへ配線します。



壁取付マウントを使用した設置

1. 製品同梱の穴あけガイドを使用し、マウントを取り付ける壁にドリルで穴を開けます。

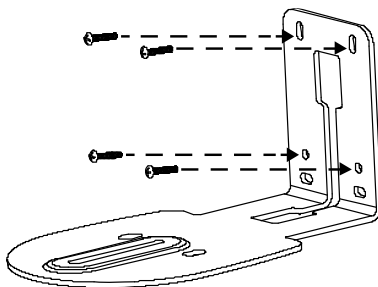


2. ネジ(非同梱)を使用して、金具 **A** を壁に固定します。

使用するネジ

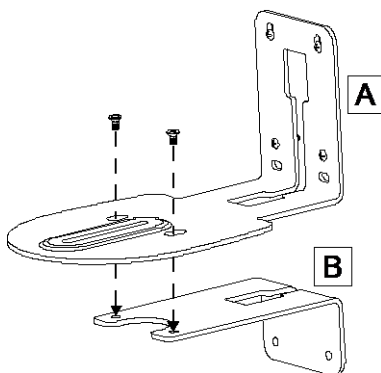
石膏ボードの場合: M4 x20mm セルフタッピングネジ(x4) +プラスチックアンカー

木製の場合: M4 x20mm セルフタッピングネジ (x4)



3. 下記同梱ネジを使用し、金具 **A** と金具 **B** を組み合わせます。

同梱ネジ:  M4 x8mm (x2)

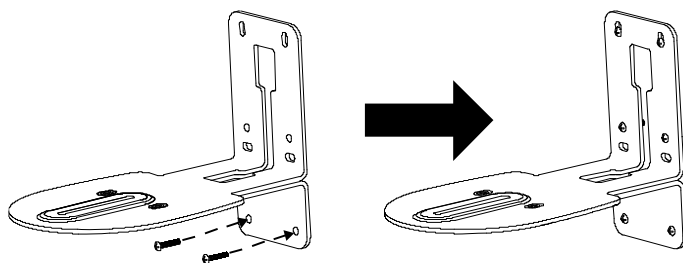


4. 金具 **A** と金具 **B** を組み合わせた後、ネジ (非同梱) を使用し金具 **B** を壁に固定します。

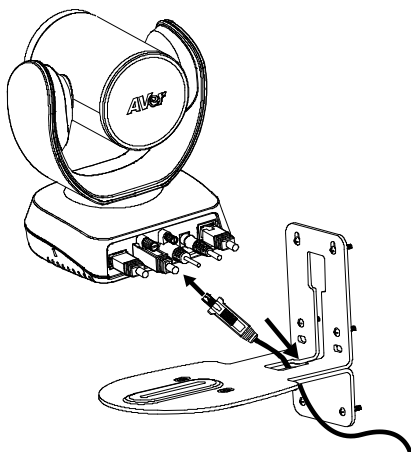
使用するネジ

石膏ボードの場合: M4 x20mm セルフタッピングネジ(x2) +プラスチックアンカー

木製の場合: M4 x20mm セルフタッピングネジ(x2)

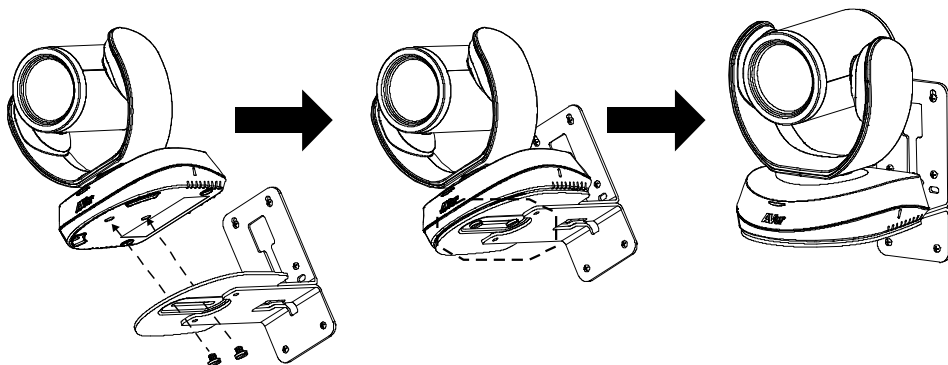


5. 配線するケーブルを壁固定マウントの配線用穴に通し、カメラ端子へ各ケーブルを接続します。



6. 製品同梱の下記ネジを使用し、カメラと壁取付マウントを固定します。

使用ネジ(製品同梱):  1/4 インチ-20 L=7.5mm ネジ(x2)



カメラの使用方法

Web 会議用ソフトウェアでカメラを使用する

1. VC520 Pro2 のカメラ・マイク・スピーカーが正しく配線されているか確認します。
2. カメラを使用するソフトウェアを起動します。
3. ソフトウェアの設定で使用するカメラ・マイク・スピーカーを VC520 Pro2 に設定します。

[注] VC520 Pro2 はプラグアンドプレイで動作しますが、PC からカメラ操作や詳細設定、ファームウェアの更新を行うため、弊社ソフトウェア PTZApp2 のインストールを推奨します。

Web ブラウザからカメラ管理画面にアクセスする。

VC520Pro2 には通信用の LAN 端子が搭載されており、管理者が遠隔操作や設定変更を行うことができます。

また、PTSP/RTMP によるカメラ映像のストリーミングを行うことも可能です。詳細はテクニカルサポートまでお問い合わせください。

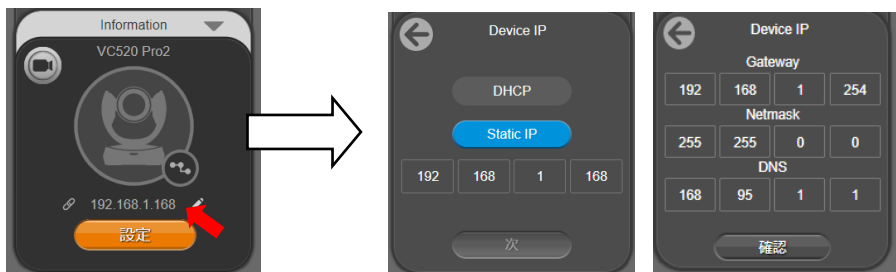
1. VC520 Pro2 に LAN ケーブルを接続し、IP ネットワークに接続します。
2. VC520 Pro2 とパソコンを USB ケーブルで接続し、ソフトウェア PTZApp 2* () を起動します。カメラのデフォルト IP アドレスは **192.168.1.168** に設定されています。



[注] 推奨ブラウザ:

- Chrome: バージョン 76.x 以降
- Firefox: バージョン 69 以降
- Microsoft Edge: 89.0.774.45 以降
- Internet Explorer: 動作サポート対象外

3. 鉛筆マークのアイコン (✎) をクリックし、カメラの IP アドレスを設定します。**



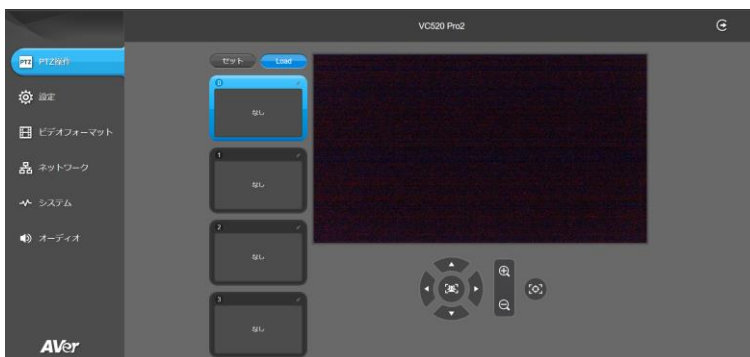
4. 鎖のアイコン (🔒) をクリックすると Web ブラウザが起動します。パスワードを入力します。(デフォルトのパスワードは **aver4321**)。入力後、任意の新しいアカウント名とパスワードを入力します。

※「アカウント名」と「パスワード」は同じ文字列を入力してください。

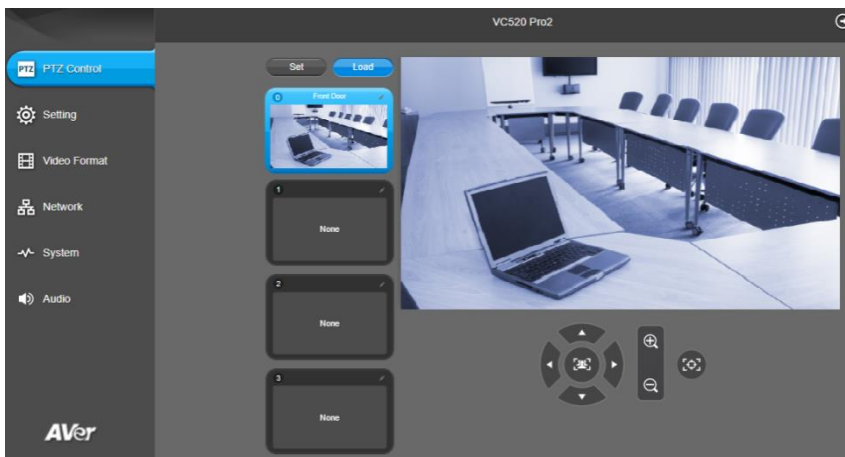
※パスワードを忘れた場合は、PTZApp2 からカメラをリセットしてください。



5. 新しいアカウントとパスワードを入力し、[ログイン]をクリックすると管理画面が表示されます。



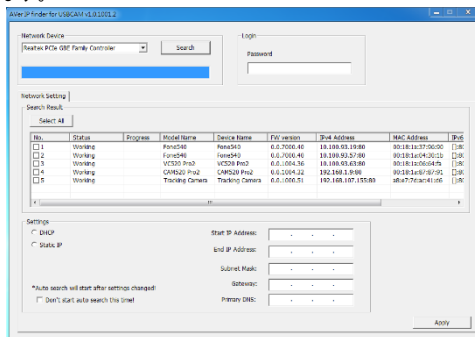
6. この状態で、LAN 接続のみで Web 管理画面にアクセスできる状態です。



* PTZApp 2 のインストール・使用方法については、本紙の PTZApp2 の章を参照してください。

**同一ネットワーク内にて、カメラ検出するには、ソフトウェア AVerIPFinder をご利用ください。

1. 右記URLよりIP Finderをダウンロードします。 <https://onl.tw/cHEghuL>
2. IP Finderを起動します。
3. “Search”をクリックし、スキャンが完了するとネットワーク上のカメラがリスト表示されます。
4. 表示されたリストから設定を行うカメラを選択し、左端のチェックボックスを有効☑にします。
5. カメラのIPアドレスを変更します。“DHCP”または“Static IP”を選択します。
6. Loginの項目にパスワードを入力します。(デフォルトパスワード**aver4321**)
“Apply”をクリックしてIPアドレスの設定変更を適用します。
7. “Search”をクリックし、カメラを再スキャンします。スキャン後、IPが変更されたカメラが検出されます。
8. 設定するカメラの項目をダブルクリックするとWebブラウザが起動します。デフォルトパスワード（**aver4321**）を入力して、Web管理画面にログインします。



Web 管理画面

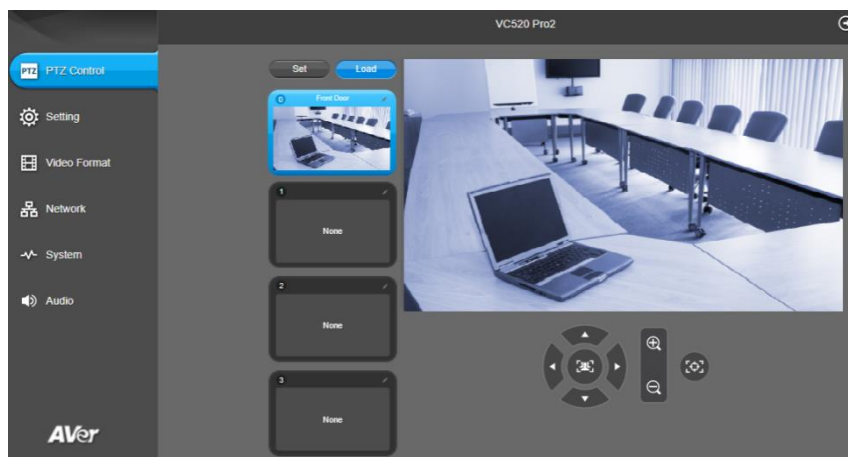
VC520Pro2 はイーサネット経由の接続をサポートしています。

IP アドレスを Web ブラウザーに入力しログインすることで、カメラに接続して詳細設定を行うことができます。

初回ログイン時

カメラの IP アドレスを確認するには、「ブラウザを介して接続する」セクションを参照してください。

1. パソコンで Web ブラウザを起動し、URL 入力欄に設定したカメラの IP アドレスを入力します。
2. ログイン画面でパスワードを入力します。デフォルトのパスワードは「aver4321」です。
3. ログイン後、カメラの Web 管理画面が表示されます。

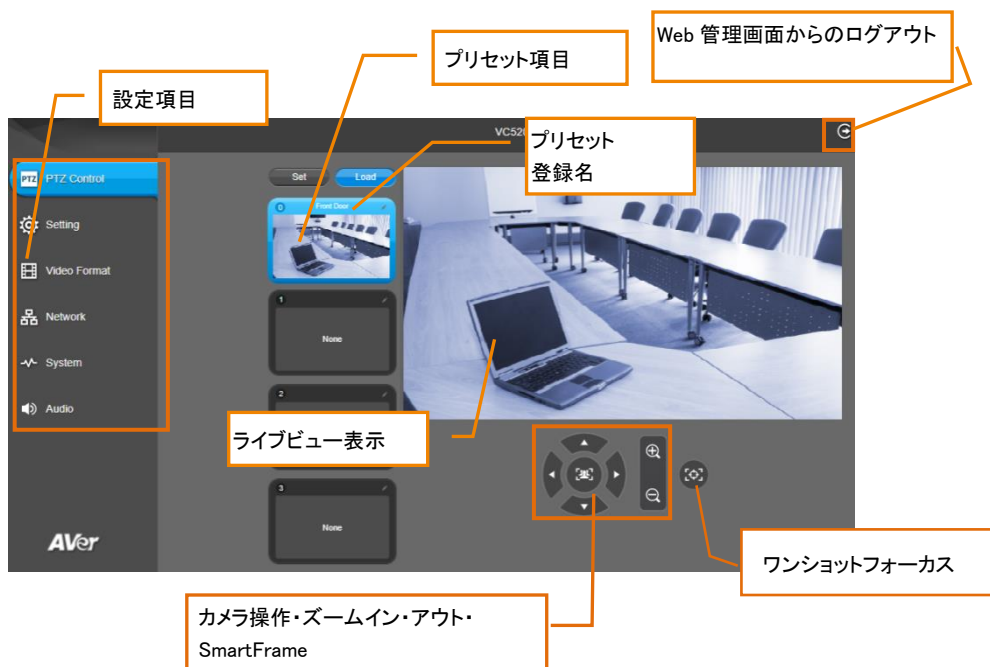


ライブビュー/カメラ操作

カメラのパン・チルト操作、ズームイン/ズームアウト、プリセット登録を行うことができます。

[注]

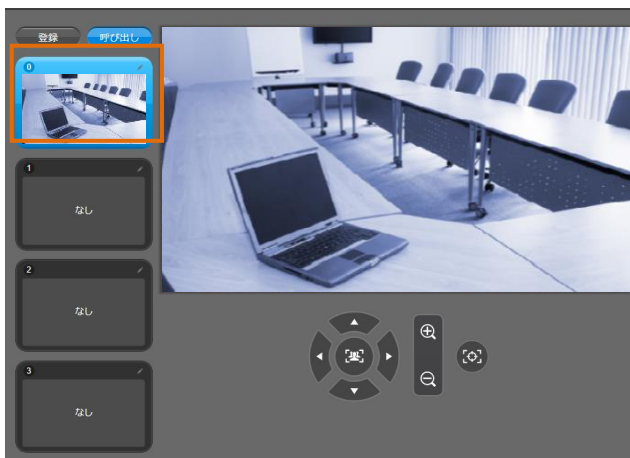
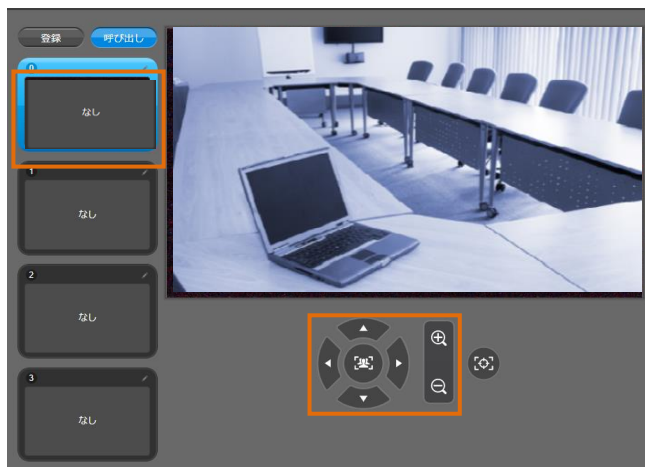
- 別のユーザーがログインすると、既にログイン中のユーザーは強制的にログアウトします。Web 操作が4時間以上ない場合は自動的にログアウトします。
- ライブビューの解像度は 840x480/ 10fps 固定です。※ライブビューは出力されません。



プリセットの設定

プリセット設定では**プリセットを最大 10 個まで設定・保存**することができます。(設定はカメラに保存されます。)

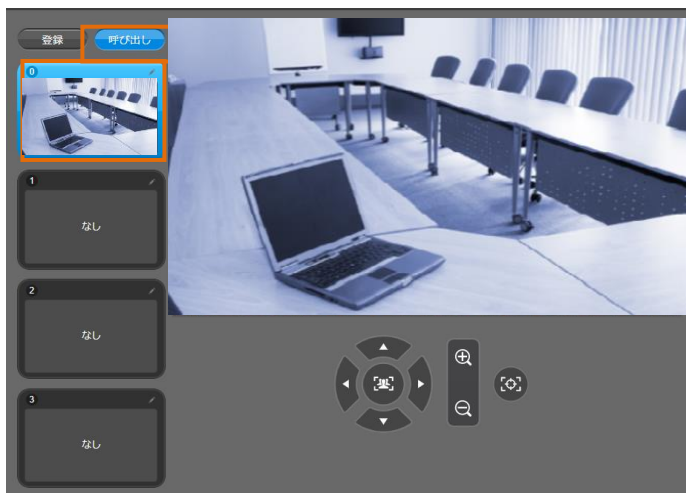
1. ライブビューを確認し、▲、▼、◀、▶ ズーム操作を行い、保存したいカメラ位置へ移動します。
2. “登録”ボタンをクリックし設定するプリセット番号をクリックすると現在のカメラ位置が保存されます。



3. 鉛筆アイコンをクリックすると、登録したプリセットの名前を登録できます。入力欄以外の場所をクリックすると、名前が保存されます。



4. 他のプリセットを設定する場合は、以上の手順を繰り返します。
5. 登録したプリセットを呼び出すには**呼び出し**をクリックし、設定したプリセット番号をクリックします。



カメラ設定

ビデオアイコンをクリックすることで、カメラのライブビューを表示/非表示にできます。



The screenshot displays the PTZ Control software interface. On the left is a sidebar with menu items: PTZ Control, Setting (highlighted), Video Format, Network, System, and Audio. The main area is titled 'Camera' and includes sections for 'Tracking Mode' (Off, Manual Frame, Auto Frame, Preset Framing), 'Framing Speed' (Slow Speed, Middle Speed, High Speed), and 'Framing Size' (Tight, Medium, Wide). Below these are 'SmartFrame Preset Point' and 'Auto Focus' settings. On the right, a live video feed window titled 'VC520 Pro2' shows a desk with a laptop and chairs. Overlaid on the interface are five callout boxes with arrows pointing to specific UI elements: 1. Points to the IP address '10.100.91.46' above the video feed. 2. Points to the video feed itself. 3. Points to an icon in the top right of the video feed. 4. Points to a timer icon in the top right of the video feed. 5. Points to a close button (X) in the top right of the video feed.

IP アイコンの横に現在のカメラ IP が表示されます。

カメラのライブビュー

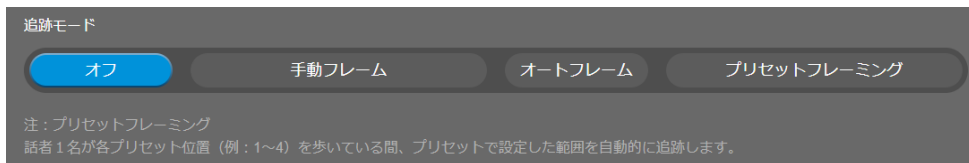
このアイコンをクリックし、人数検知/カメラのアクティブ時間を表示/非表示にします。

このアイコンをクリックし、ライブ配信がアクティブな時間を表示/非表示にします。

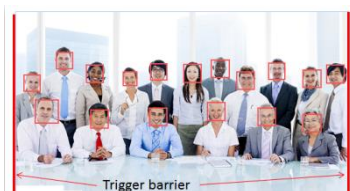
X ボタンを押すとライブビューを閉じます。

追跡モード

設定 > カメラ > 追跡モード の項目から、カメラのモード選択を行うことができます。



- **オフ:** 追跡モード無効
- **手動フレーム:** スマートフレームボタンを押した場合のみ、自動画角調整機能が有効になります。
- **オートフレーム:** カメラが人物を検出した場合、自動的に自動画角調整を行います。選択したフレーム調整速度に応じて人の動きや形を検出し、人物全員がカメラ映像内に収まるよう自動的にパン・チルト・ズームを行います *デフォルトでは中速に設定されています。1 名に追従するような使用方法の場合は高速を推奨します。



- **プリセットフレーミング:** 設定したプリセット範囲に人が検出された場合、自動的にプリセットを呼出するモードです。

※プリセット 1〜9 に設定できます。プリセット 0 はホームポジションになります。).

※自動呼出しを行うプリセットは、下図紫枠のように一部を重ねて登録してください。

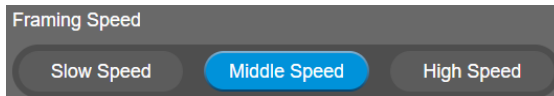
プリセットの登録範囲を一部重ねて登録します。



フレーム調整速度

設定＞カメラ＞フレーム調整速度 の項目から設定を行います。

静止した人物を検出後、約 1～5 秒で、画角調整が開始されます。

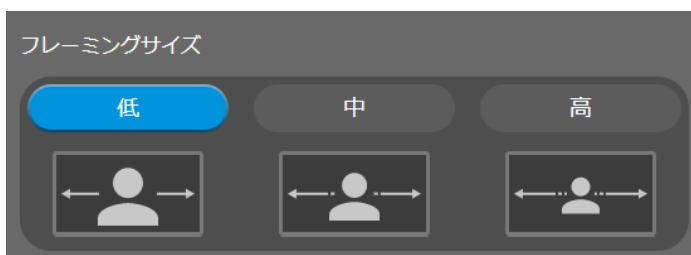


- **低速**: 静止した人物を検出後、約 5 秒後に、画角調整が開始されます。
- **中速**: 静止した人物を検出後、約3秒後に、画角調整が開始されます。
- **高速**: 静止した人物を検出後、約1秒後に、画角調整が開始されます。

***デフォルトでは中速に設定されています。1 名に追従するような使用方法の場合は高速を推奨します。**

フレーミングサイズ

自動画角調整を実行する際の、被写体に対する撮影範囲を選択できます。



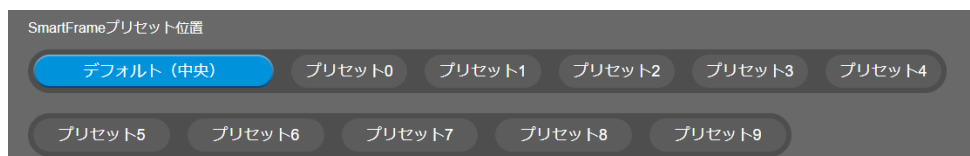
- **低** : 自動画角調整を実行時、被写体に対して、近付いた状態で撮影します。(デフォルト)
- **中** : 自動画角調整を実行時、被写体に対して、低/高の中間の状態で撮影します。
- **高** : 自動画角調整を実行時、被写体に対して、引いた状態で撮影します。

スマートフレームホームポジション設定

スマートフレームを実行する際の、ホームポジションをプリセットから選択します。

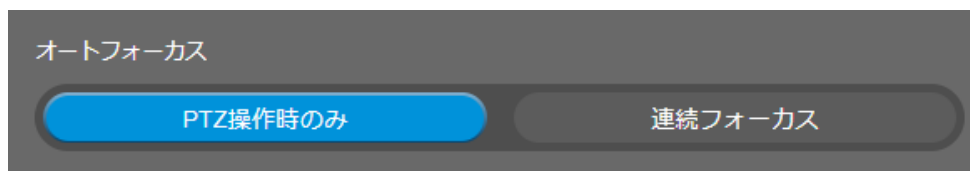
デフォルトはカメラ中央/倍率1倍の場所に設定されています。

ホームポジションの設定は会議室の参加者が全員映る、引きの映像を設定してください。



オートフォーカス設定

カメラのフォーカスの形式を選択します。



- **PTZ 操作時のみ**: カメラのパン・チルト・ズーム操作を行った場合にオートフォーカスを実行します。
- **連続フォーカス**: 被写体の移動を検知した場合、オートフォーカスを実行します。

カメラフォーカス

カメラフォーカスの自動/手動を選択します。

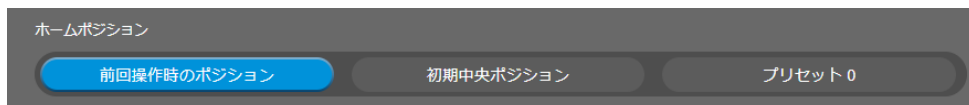
自動: カメラはオートフォーカスを行います。

手動: 下に表示されるオレンジ色のスライダーでフォーカスを手動調整します。



ホームポジション

カメラの電源がオフになり、再度電源がオンとなった際のカメラ位置を選択します。



スリープ位置

カメラがスリープ状態となった場合のカメラ位置を選択します。工場出荷時は左下に設定されています。

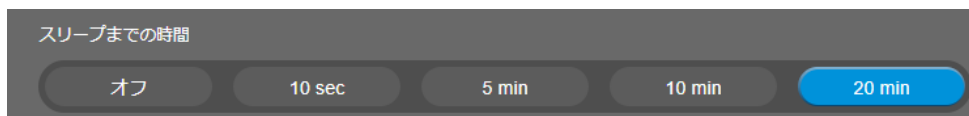
任意の位置にスリープポジション設定する場合プリセット9にカメラ位置を登録し、プリセット9を選択します。



スリープまでの時間

カメラがスリープ状態に入るまでの時間を選択します。

USB から映像が出力されている状態、または RTSP/RTMP が有効の場合、カメラはスリープになりません。



オンスクリーンメニュー表示

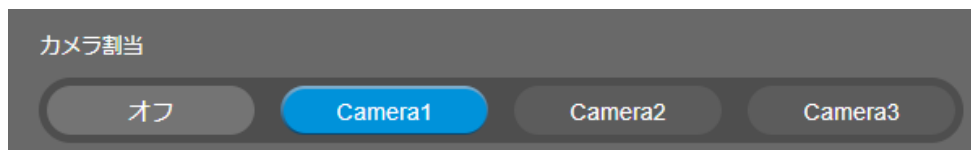
カメラ映像内に表示されるオンスクリーンメニューの表示/非表示を選択します。



カメラ割当(リモコン赤外線チャンネル変更)

カメラ操作を行う赤外線リモコンのチャンネルを設定します。デフォルトではチャンネル1に設定されています。

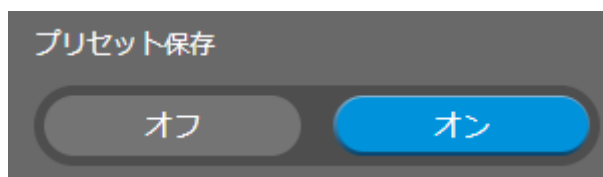
※複数のカメラを1つの赤外線リモコンで操作する場合のみ、設定を変更してください。



プリセット保存(プリセット保存の有効/無効)

カメラへのプリセット保存を有効または無効に設定します。

無効に設定した場合、赤外線リモコン・ホットキー・VISCA 制御・Web 管理画面からプリセットを登録/呼び出しできない状態になります。

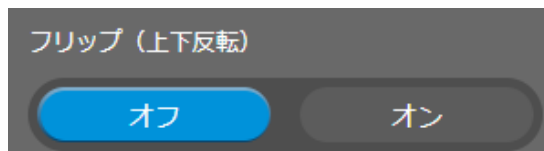


画像設定

フリップ(上下反転)

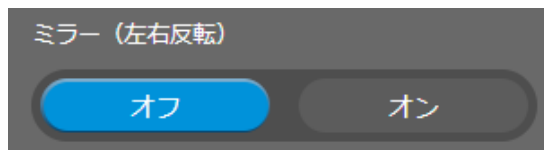
カメラから出力される映像の上下反転を有効・または無効にします。

カメラを上下反転した状態で天井に取り付ける場合は本項目をオンに設定してください。



ミラー(左右反転)

カメラから出力される映像の左右反転を有効・または無効にします。



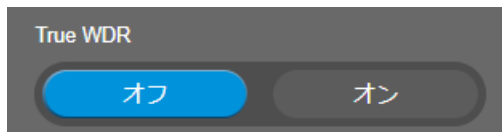
True WDR

逆光環境下での明るい場所に対して、ビデオの鮮明さを改善します。

※WDR 有効時、ビデオのフレームレートは最大 30fps に制限されます。

※通常の環境で本モードを有効にしないでください。ビデオ内にブラーが発生する場合があります。

※WDR 有効時、手動での明るさ調整は無効になります。



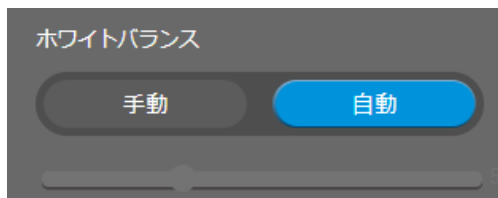
電源周波数

カメラの電源周波数を設定します。使用する場所の電源周波数に応じて適切な値を設定してください。



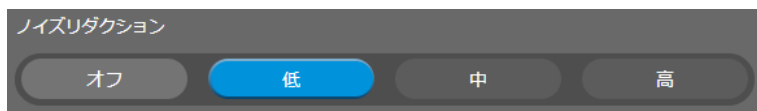
ホワイトバランス

カメラ映像のホワイトバランス設定を行います。自動調整または手動調整の切り替えを行います。



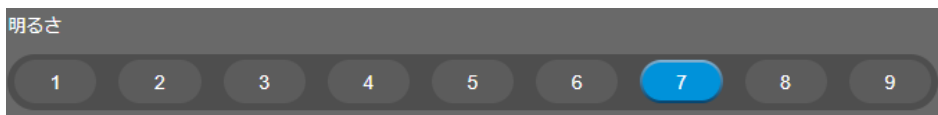
ノイズリダクション

ノイズリダクションの有効または無効、処理の強度を変更します。



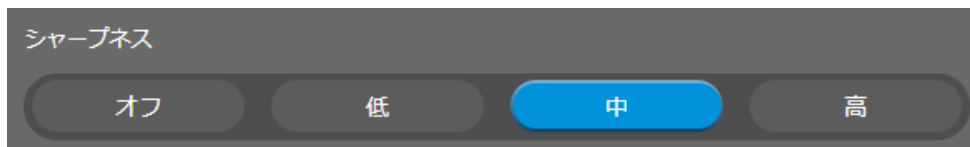
明るさ

ビデオ映像の明るさを 9 段階で調整できます。



シャープネス

ビデオ映像のシャープネスを調整します。



彩度

ビデオ映像の彩度を 9 段階で調整できます。



低照度補正

暗い撮影環境でのビデオ映像を補正します。

※本項目有効時、フレームレートは 10~15 fps 低下します。



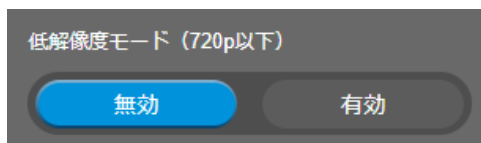
低解像度モード(720p 以下)

低解像度モードを無効/有効にすると、システムは自動的に再起動し、起動までに約 20~60 秒かかります。

2.Teams 等の一部のビデオ会議ソフトウェアでは、ビデオ通話中の帯域幅の負荷を下げるため低解像度(360p)のビデオストリーミングが行われる場合があります。

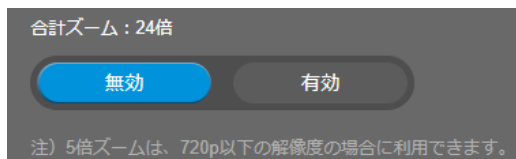
ビデオ通話中の画質を向上させたい場合は、低解像度モードを無効にしてください。

本モードの副作用として、ソフトウェアによりフレームレートが低下する場合があります。



合計ズーム:24 倍

最大ズーム倍率 24 倍を有効または無効にします。



ビデオ/フレームレート

出力ビデオのフレームレートを設定します。

ビデオフレームレート

☒ 30 FPS ☐ 60 FPS

注意：

1. フレームレート30FPSを選択時、ビデオ品質が向上します。
2. システムの再起動には約20～60秒かかります。

RS232 制御の設定

カメラ制御を行う RS232 の詳細設定を行います。

RS232

アドレス

☒ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8

ボーレート

☐ 2400 ☐ 4800 ☒ 9600 ☐ 115200

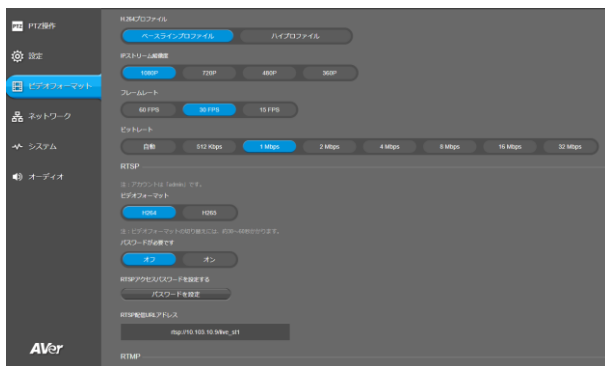
プロトコル

☒ Visca ☐ Pelco-P ☐ Pelco-D

VISCA over IP

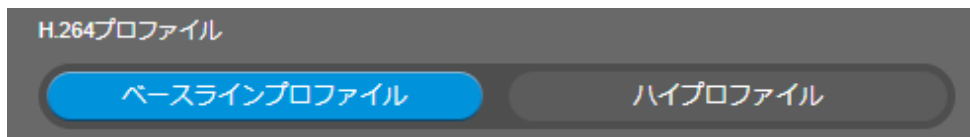
☒ オフ ☐ オン

ビデオフォーマット設定



H.264 Profile

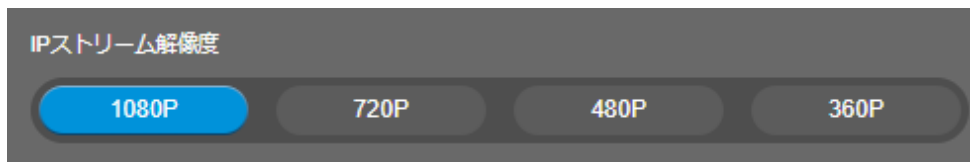
ライブ配信に使用する H.264 の形式を選択します。



IP ストリーミング解像度

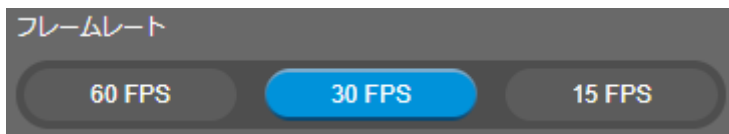
IP ストリーミング時のビデオ解像度を選択します。(USB ビデオの解像度とは関連しません。)

USB 映像が 1080p/30fps 出力されている場合に IP ストリーミングを実施した場合、IP ストリーミング解像度は最大 720p/30fps に制限されます。



フレームレート

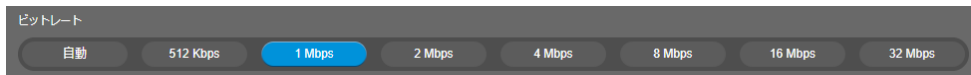
IP ストリーミング時の、ビデオフレームレートを選択します。



ビットレート

IP ストリーミング時の、ビデオビットレートを選択します。

Facebook live broadcasting を使用する場合、ビットレートは 4Mbps 以上への設定を推奨します。



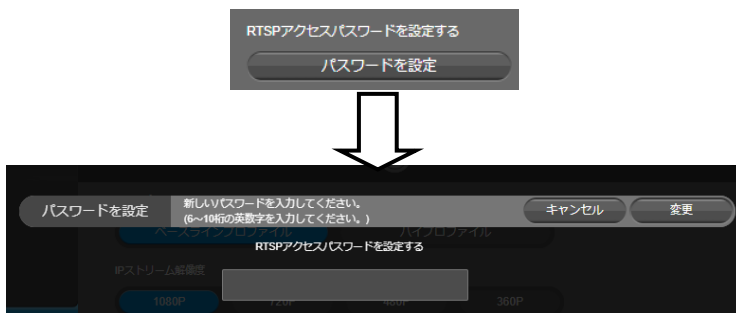
RTSP

RTSP プレーヤーを使用するには、VLC、PotPlayer、QuickTime などのアプリケーションで Web 上に表示される RTSPURL を入力してください。また、RTSP 有効時にパスワード要求を有効/無効に設定できます。



RTSP パスワードの変更

1. ビデオフォーマット> RTSP > RTPSP アクセスパスワードを設定する> パスワードを設定をクリック
2. 新しいパスワードを入力します。
3. **変更** をクリックすると、新しいパスワードが保存されます。



RTMP

YouTube Live など RTMP を使用する配信プラットフォームを使用する場合の設定を行います。
使用するサービスの RTMP サーバーURL とストリームキーを事前に取得してください。

1. **開始**をクリックすると、RTMP 配信が開始されます。
2. **停止**をクリックすると、RTMP 配信が終了します。

RTMP

注：Facebookの制限により、ビデオの品質を確保するには、最大ビットレートを4Mbpsに設定してください。

RTMPサーバーURL

ストリームキー

RTMPの使用を開始する

開始

ネットワーク設定

The screenshot shows a network configuration interface with a dark gray background. At the top, the 'Hostname' section has a text field containing 'VC520-PRO2' with a small edit icon to its right. Below this, the 'DHCP' section features two buttons: 'オフ' (Off) and 'オン' (On), with 'オン' being highlighted in blue. The '固定IP' (Fixed IP) section is separated by a horizontal line and contains four input fields arranged in a 2x2 grid. The top row shows 'IPアドレス' (IP Address) with the value '10.103.10.9' and 'ゲートウェイ' (Gateway) with the value '10.103.1.254'. The bottom row shows 'ネットマスク' (Netmask) with the value '255.255.0.0' and 'DNS' with the value '10.100.1.6'. Each of these four fields has a small edit icon to its right.

Hostname

カメラの表示名を登録できます。英数字のみ入力・登録が可能です。

This is a close-up of the 'Hostname' section. It shows the label 'Hostname' above a dark gray rectangular input field. A small edit icon is visible on the right side of the input field.

DHCP

DHCP の有効/無効を設定します。

This is a close-up of the 'DHCP' section. It shows the label 'DHCP' above a toggle switch. The switch has two buttons: 'オフ' (Off) and 'オン' (On). The 'オン' button is highlighted in blue, indicating that DHCP is currently enabled.

固定 IP

カメラに固定 IP を設定する場合、一度 DHCP を無効にしてください。

1. **ネットワーク > DHCP > オフ** に設定します。
2. Click pencil icon and enter the **IP アドレス**, **ゲートウェイ**, **サブネットマスク**, **DNS** を入力します。
3. **適用** をクリックすると、カメラに IP アドレスの設定が反映されます。

固定IP

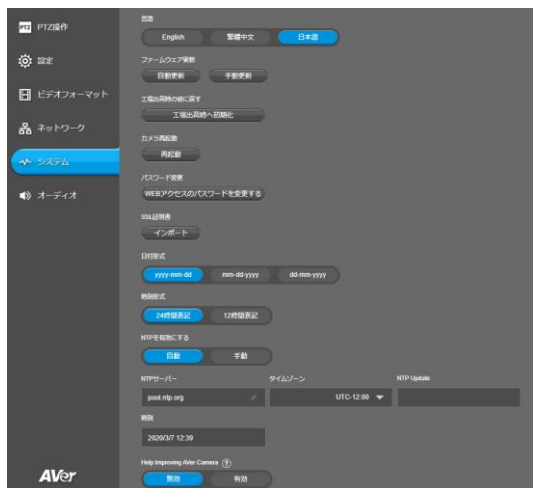
IPアドレス	ゲートウェイ
10.103.10.9	10.103.1.254
ネットマスク	DNS
255.255.0.0	10.100.1.6



IPアドレス	ゲートウェイ
10 103 10 9	10 103 1 254
ネットマスク	DNS
255 255 0 0	10 100 1 6

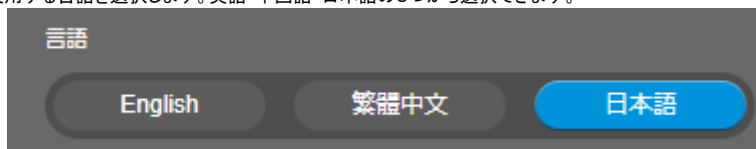
適用

システム設定



言語

システムで使用する言語を選択します。英語・中国語・日本語の3つから選択できます。



ファームウェア更新

カメラのファームウェア更新を行う項目です。



■ **自動更新:** AVer のサーバーへインターネット経由で接続し、最新のファームウェアがある場合は自動的にダウンロードし、更新を行うことができます。

■ **手動更新:** パソコン内のローカルファイルを選択し、オフラインでファームウェア更新を行うことができます。

※ファームウェア更新が完了するとカメラは自動的に再起動します。

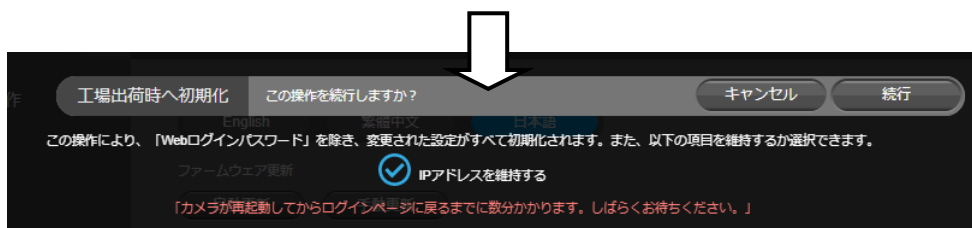
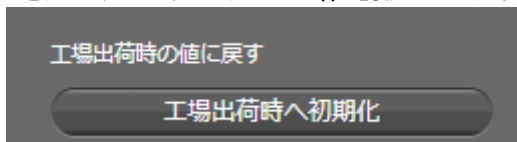
※ファームウェア更新中は USB ケーブル、LAN ケーブル、電源アダプタを抜かないでください。更新中に接続が失われた場合、機器故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。

工場出荷時の値に戻す(初期化)

カメラを工場出荷時のデフォルト設定にリセットします。

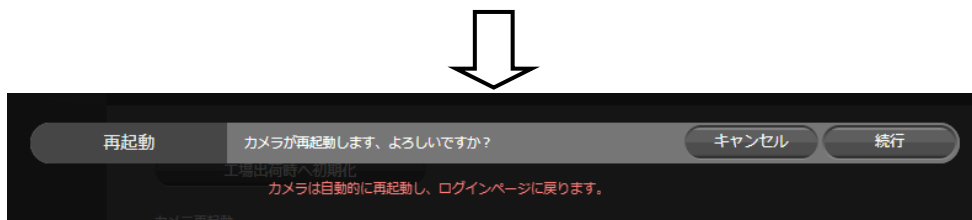
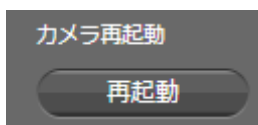
1. 「工場出荷時へ初期化」をクリックします。
2. 初期化時に IP アドレスを維持するか、選択できます。
3. 「続行」をクリックするとカメラの初期化が開始されます。

[注] 工場出荷時を Web 管理画面から実施した場合、Web 管理画面ログインのパスワードはデフォルトに戻りません。Web 管理画面ログインのパスワードをリセットするには、ソフトウェア PTZApp2 を使用してください。



カメラ再起動

カメラを再起動します。



パスワード変更

Web 管理画面のパスワードを変更します。※デフォルトは **aver4321** に設定されています。

パスワード変更

WEBアクセスのパスワードを変更する

パスワード変更

最初に古いアカウント名とパスワードを入力してください

キャンセル 続行

工場出荷時へ初期化

カメラ再起動

再起動

アカウント名

パスワード

パスワード変更

新しいログインアカウントとパスワードを設定してください

キャンセル 続行

工場出荷時へ初期化

カメラ再起動

再起動

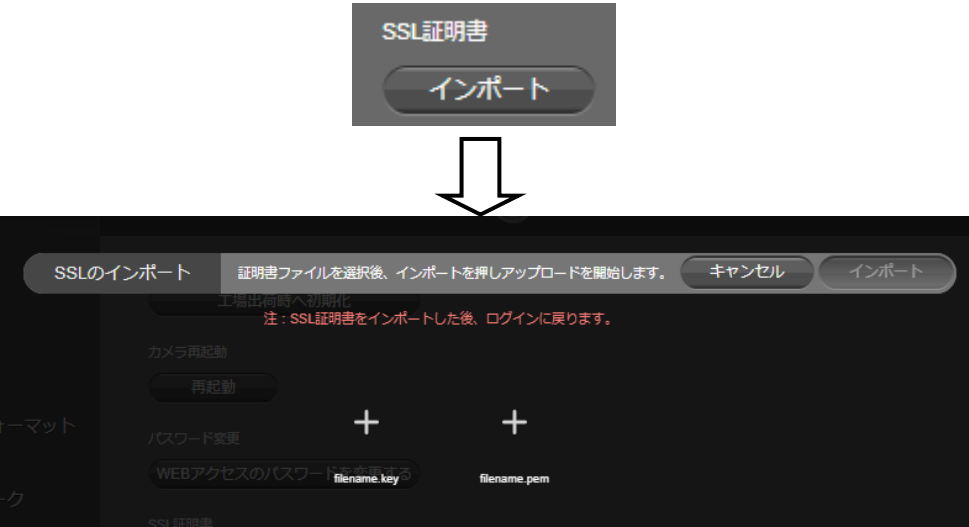
アカウント名 (6~10桁または英字)

パスワード (6~10桁または英字)

SSL 証明書

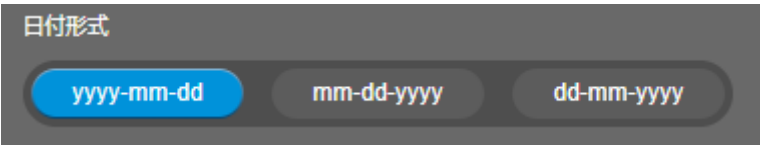
SSL 証明書のインポートを行います。

[注] SSL 機能はソフトウェア PTZApp2 から無効にできます。



日付形式

システムが表示する年月日の形式を選択できます。



時刻形式

システムが表示する時刻形式を選択できます。

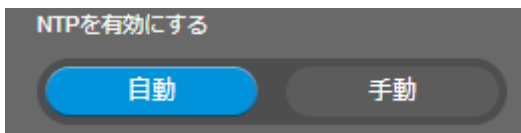


NTP を有効にする。

時刻を手動で設定、または NTP サーバーからの自動取得を設定できます。

- **自動:** 指定した NTP サーバーから現在時刻を取得します。使用する NTP サーバーの URL、タイムゾーンを入力・選択してください。

[注] デフォルトの NTP サーバーは米国に設定されています。正常に時刻を取得できない場合は使用する NTP サーバーの URL を入力してください。



NTPサーバー	タイムゾーン	NTP Update
pool.ntp.org	UTC-12:00 ▼	

- **手動:** 時刻を手動で入力します。年・月・日・時・分を入力し「適用」をクリックしてください。

NTPを有効にする

自動 手動

時刻

2020/3/6 06:28

時刻

年 / 月 / 日

2020 03 06

時 : 分

06 29

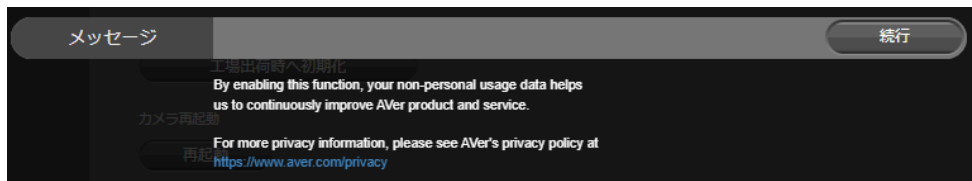
適用

Help Improving AVer Camera

この機能が有効の場合、匿名の使用データが AVer に送信されます。データは品質向上のために使用されます。

Help Improving AVer Camera ?

無効 有効



情報

現在のカメラの状態が表示されます。

情報		
モデル名	ファームウェアバージョン	シリアル番号
VC520 Pro2	0.0.7204.04	5311441400192
IPアドレス	MACアドレス	
10.103.10.9	00:18:1A:09:71:20	

オーディオ設定

PTZ PTZ操作

設定

ビデオフォーマット

ネットワーク

システム

オーディオ

ノイズ抑制

オフ オン

ノイズ抑制の強度 (1~40)

20

AGC (自動ゲイン調整)

オフ オン

エコーキャンセル

オフ オン

キーボード音低減

オフ オン

AIノイズキャンセリング機能

オフ オン

注：本機能がオンの場合、空調などの継続的な環境音が低減されます。会議室での使用に有効です。

残響音の低減

オフ オン

PHONE IN端子

PHONE IN PHONE IN端子 (マイクのみ) PHONE IN端子 (マイクMIX)

ノイズ抑制

環境音を低減するノイズ抑制の強度を設定します。

値(1~40)の範囲で、調整することができます。

ノイズ抑制

オフ オン

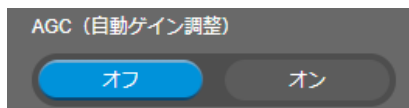
ノイズ抑制の強度 (1~40)

20

AGC(自動ゲイン調整)

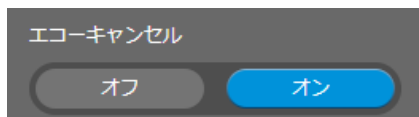
オートゲインコントロール機能の有効・無効を設定します。

音源からの距離に応じて変化する音声入力レベルを自動的に最適な音量レベルへ矯正する機能です。



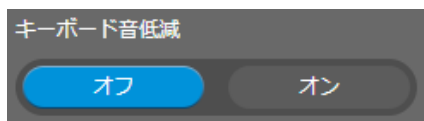
エコーキャンセル

エコーキャンセル機能の有効・無効を設定します。



キーボード音低減

キーボード音低減機能の有効・無効を設定します。



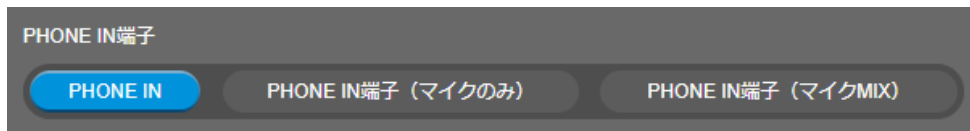
残響音の低減

残響音の低減の有効・無効を設定します。



PHONE IN 端子

PHONE IN 端子の挙動を設定します。



- **Phone In:** 携帯電話などの入力音声を使用する場合に選択します。
- **PHONEIN 端子(マイクのみ):** PHONE IN 端子に接続された外部マイクの音声を相手側に送信します。
- **PHONEIN 端子(マイクのみ):** PHONE IN 端子に接続された外部マイクと付属マイクスピーカーから集音した音声を MIX した状態で相手側に送信します。

PTZApp 2

PTZApp2 はパソコンと USB ケーブルで接続したカメラの設定変更やファームウェアの更新、IP アドレスの設定を行うことができます。必須ではありませんが、カメラ使用時は本ソフトのインストールを推奨します。

PTZApp 2 のインストール

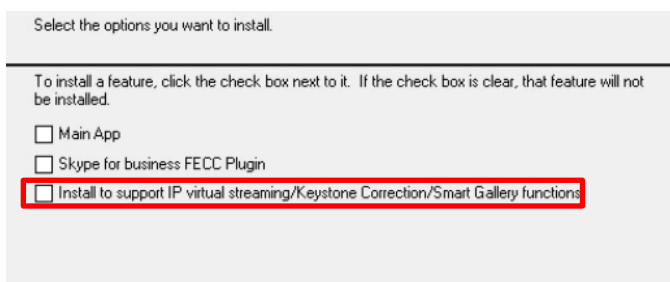
Please go to 下記 URL から PTZApp2 を選択し、ダウンロードします。

ダウンロード後、インストールの指示に従いインストールを完了してください。

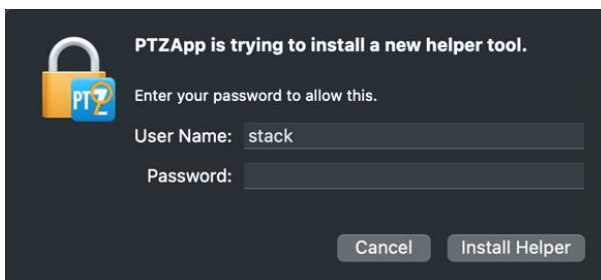
インストール完了後、デスクトップに表示されたアイコンをクリックし、ソフトウェアを起動

[注]

インストール時に各プラグインをインストールするか、チェックボックスで選択できます。使用したい機能に応じてプラグインにチェックボックスを入れて次のステップに進んでください。



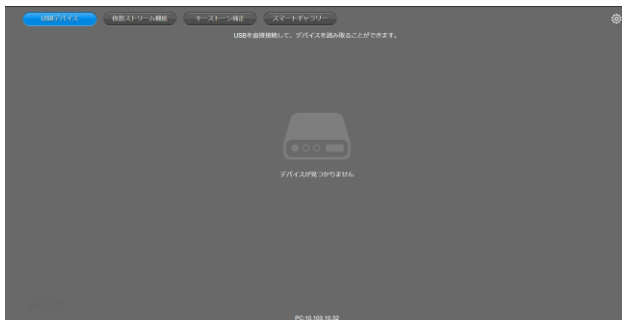
(Windows PC の場合)



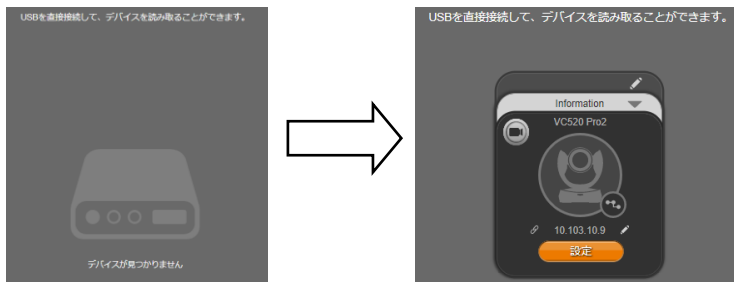
(Mac の場合)

カメラと PC を USB ケーブルで接続し PTZApp を使用する

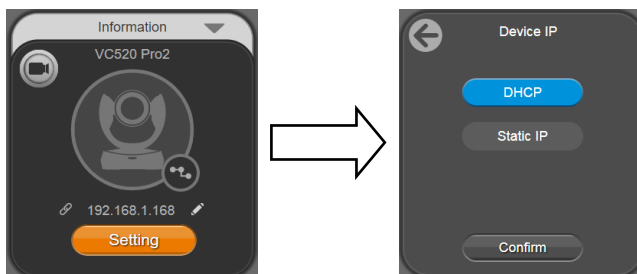
1. カメラを使用する Web 会議ソフトウェアを起動します。
2. ビデオ通話中、PTZApp2 を使用しカメラのパン・チルト・ズーム、ビデオの詳細設定を行うことができます。
3. PTZApp 2 () を起動すると、Web ブラウザが自動的に起動し、メニュー画面が表示されます。



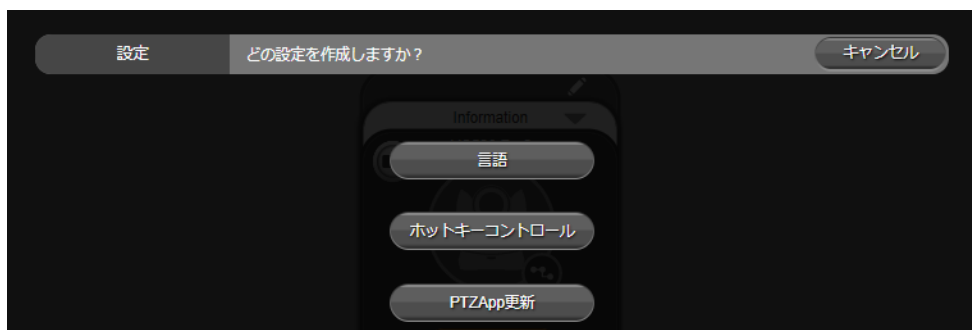
4. パソコンがカメラを認識すると、カード形式で認識したカメラが表示されます。



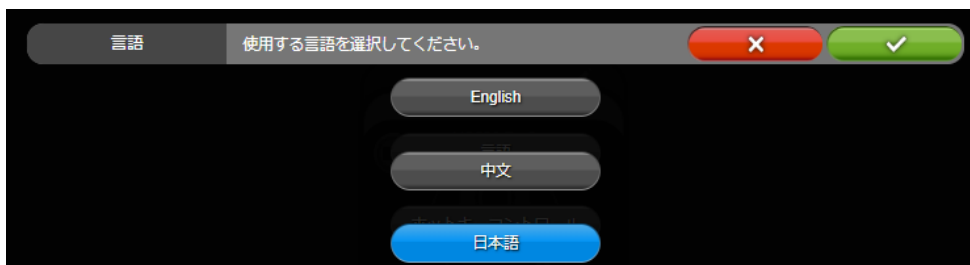
5. 鉛筆アイコン()をクリックしてカメラの IP アドレスを変更できます。デフォルト IP: 192.168.1.168



6. メニュー右端の歯車アイコンをクリックすると、カメラが使用する言語、ホットキーの確認、PTZApp の更新メニューが表示されます。



- **言語:** カメラが使用する言語を変更します。



- **ホットキーコントロール:** パソコンのキーボード操作により、カメラの操作や設定変更を行うホットキーコントロールを有効または無効にします。



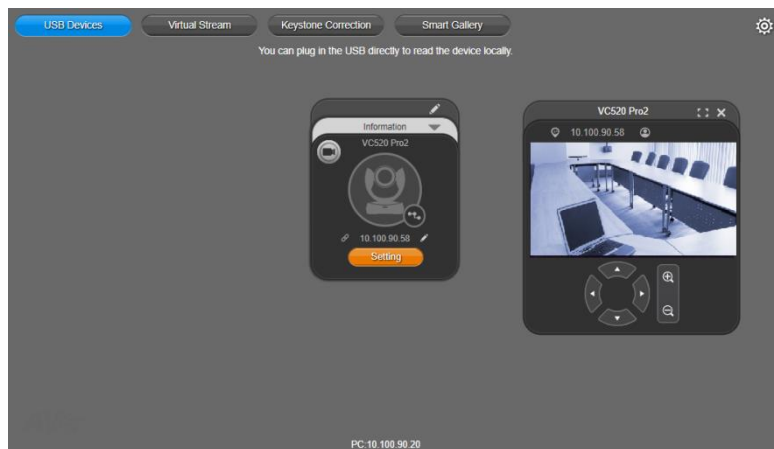
PTZApp 更新: 最新バージョンの PTZApp2 があるか、確認することができます。古いバージョンの場合は、利用できる最新版のバージョンが表示され、ダウンロードするか確認メッセージが表示されます。



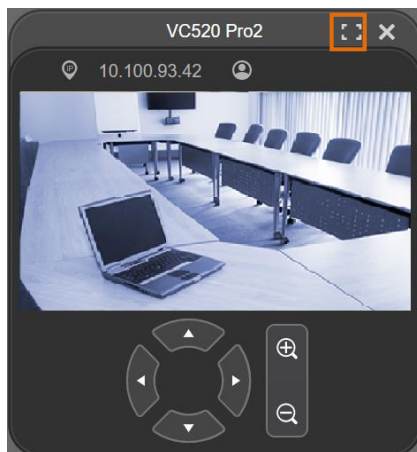
7. **Information:** 表示されたカードの上にある▼マークをクリックするとカメラの詳細情報が表示されます。



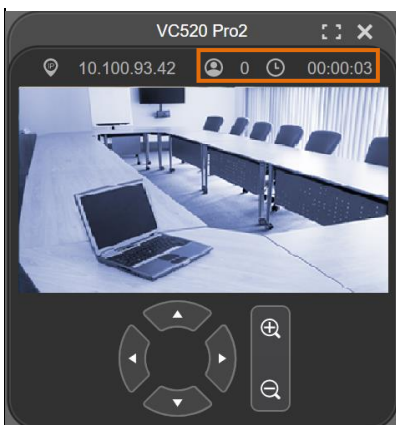
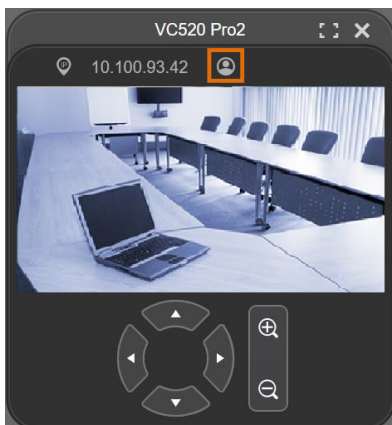
8. **カメラ:** カメラアイコンをクリックするとカメラのプレビューが表示されます。



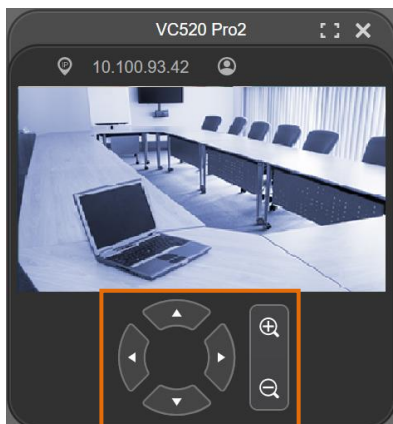
- **フルスクリーン表示:** カメラのプレビュー表示にある “ ” アイコンをクリックすると、カメラ映像が全画面表示になります。“ ” アイコンをクリックするとカメラ映像は元のプレビュー表示サイズに戻ります。



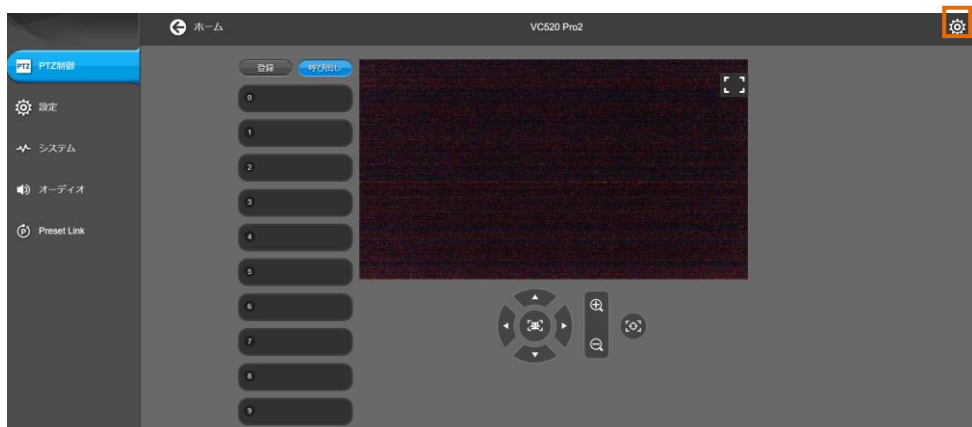
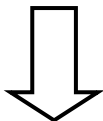
- **人数カウント・カメラ起動時間:**  アイコンをクリックすると人数カウント・カメラ起動時間が表示されます



- **カメラ操作ボタン:** カメラのパン・チルト操作・ズームインアウト操作を行うことができます。



9. **設定:** オレンジ色の“設定”をクリックするとカメラの詳細設定を行うことができます。



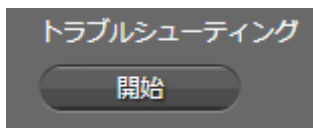
- **PTZ 制御:**カメラの PTZ 操作やプリセット登録・呼び出しを行います。([プリセットの設定](#))
- **設定:** カメラの詳細設定を行います。([カメラ設定](#), [画像設定](#), [RS232 設定](#))
- **システム:** システムの設定を行います。([システム設定](#) 参)
- **オーディオ:** 音声の設定を行います。([音声設定](#))

システム項目の Web 管理画面との差異は下記項目になります。

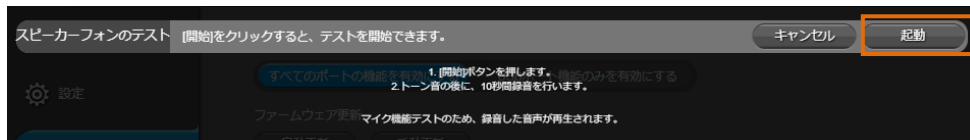
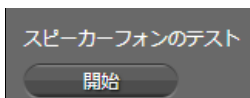
- **入出力端子:** E すべての端子を有効にするか、USB 端子のみを有効にするか選択できます。



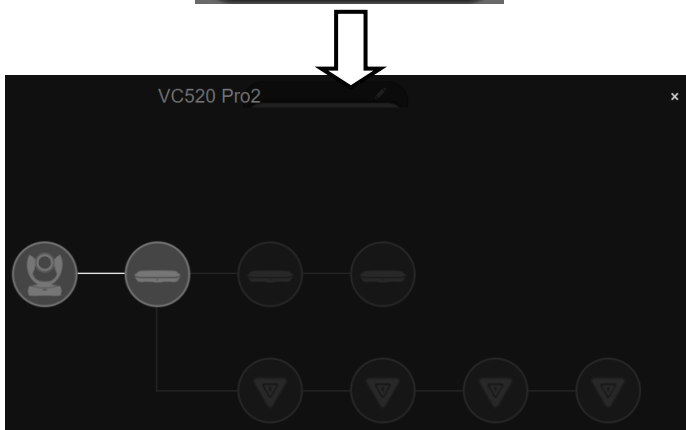
- **トラブルシューティング:** 開始をクリックし、表示された項目の出力 をクリックするとログが出力されます。



- **マイクスピーカーのテスト:** 開始をクリックし起動をクリックするとマイクスピーカーのテストが開始されます。



10.  アイコンをクリックすると、カメラ本体に接続されているマイクスピーカー・マイクの構成を確認することができます。



11. **PTZApp 2:** ソフトウェアを完全に終了するには、システムトレイアイコンに表示されている水色の PTZA のアイコンを右クリックし、「終了」をクリックしてください。「復元」をクリックした場合は、PTZApp2 のウィンドウが再表示されます。



スマートギャラリー機能(人物の自動切り出し表示機能)

本機能では、カメラ映像内にいる複数の人物を自動的に強調表示することができます。

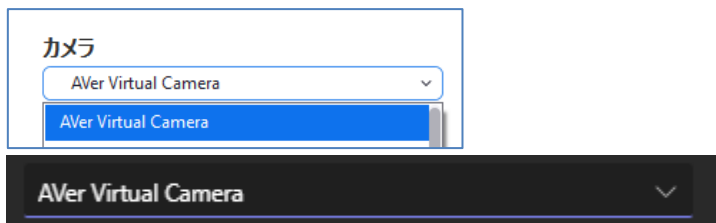
1. スマートギャラリー機能に対応するカメラを USB ケーブルでパソコンに接続します。
2. ソフトウェア PTZApp 2 () を起動し、「スマートギャラリー」の項目をクリックします。



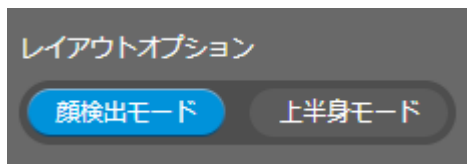
3. オレンジ色の「起動」をクリックすると、下図の項目が表示され、スマートギャラリー機能が有効になります。
ピンク色の「停止」をクリックするとスマートギャラリー機能が停止します。



4. カメラを使用するソフトウェア（Zoom や Teams など）を起動し、カメラ設定の項目で「AVer Virtual Camera」を選択します。



5. **レイアウトオプション** の項目で、スマートギャラリーのモードを選択します。
- 顔検出モード:カメラ映像内に検出された人の顔の画像と、切り出し前の映像を表示します。
 - 上半身モード:カメラ映像内に検出された人の上半身を自動的に切り出し表示します。



6. 「停止」をクリックするとスマートギャラリー機能は停止します。



[注]

- ・画像の自動切り出しが正常に機能するには、人と人との間隔が1人分確保されるようにしてください。
- ・カメラの設定を行う場合は一度スマートギャラリー機能を停止してください。
- ・スマートギャラリー機能は 10～20 人程度※の人物を検出することができます。（撮影環境により異なります。）